

農産物低温貯蔵庫

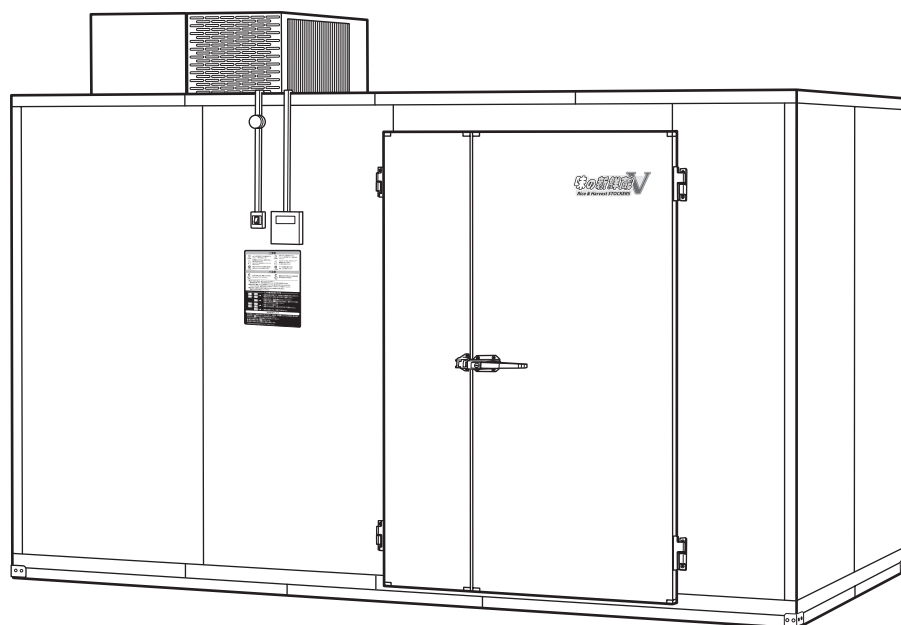


味の新鮮庫V

組立・設置説明書

ARV-9000T

ARV-12000T



もくじ

安全上のご注意	1	六角ボルトの締め付けについて	8
設置工事をされる方へのお願い	2	パネルの組み付けについて	8
設置スペースおよび設置時の注意	2	三相200V仕様の電源プラグについて	8
組立・設置に必要な主な工具	3	本体を構成するパネル	9～10
付属品の確認	3～7	組立	11～37
製造No.の記入について	8	試運転	37～38
タッピンネジの締め付けについて	8	設置後の確認	裏表紙

本書は農産物低温貯蔵庫の組立・設置に関する説明書です。
本書をよくお読みいただき、内容を充分理解されたうえで作業手順にしたがい、組立および設置していただきますようお願いいたします。
なお、この組立・設置説明書は組立・設置終了後に取扱説明書、保証書と一緒に、お客様で保管していただくようお願いいたします。



安全上のご注意

- この製品を組立・設置されるまえに、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく組立・設置してください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

警告

必ず実施 組立・設置は専門業者が本書の組立・設置方法にしたがって実施する。 お客様ご自身で組立・設置をされ不備があると、感電・火災・水もれの原因になります。	必ず実施 電気工事、配線は「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」および本書の組立・設置方法にしたがって施工し、必ず専用回路を使用する。 電源回路不良、容量不足や施工不備があると感電・火災の原因になります。
アース線接続 アース工事を必ずおこなう。 アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しない。 不完全なアースは、感電・火災の原因になります。 既存のアースがない場合は、電気工事業者によるD種接地工事をおこなってください。	必ず実施 漏電遮断器を必ず取り付け。 (推奨漏電遮断器:定格電流15A(定格感度電流30mA)) 漏電遮断器が取り付けられていないと、感電の原因になります。
必ず実施 電源は本機の定格電圧・周波数で使用する。 火災・発火・発煙の原因になります。	必ず実施 15A以上の安全ブレーカー、コンセントを単独で使用する。 他の機器とタコ足配線すると発熱による火災の原因になります。
必ず実施 延長コードを使用するときは、太さ2mm²以上、長さ10m以下にする。 発熱による火災の原因になります。電圧降下により、正常に作動しない原因になります。	禁止 可燃性ガスのもれるおそれのある場所に設置しない。 万一ガスがもれユニットの周囲にたまると、爆発・火災・発火・発煙の原因になります。
禁止 屋外に設置しない。 雨・霧のかかる場所で使用されますと、感電・漏電の原因になります。	分解禁止 改造は絶対おこなわない。 改造工事をされると、感電・火災・水もれの原因になります。

注意

必ず実施 床面が丈夫で平らな場所に水平になるように設置する。 設置に不備があると転倒によるケガ・水もれ・冷氣もれなどの原因になることが	禁止 床がぬれてはいけない場所には設置しない。 湿度の高いときには製品の外側や扉回りに結露した露が滴下し床面をぬらす原因になることがあります。
禁止 扉を下から持ち上げない。 扉がはずれてケガの原因になることがあります。	必ず実施 ドレンホースを確実に配管する。 水もれにより玄米を湿らせる原因になることがあります。

設置工事をされる方へのお願い

- 設置作業は、本体および冷却ユニットの重さを充分考慮のうえ、安全におこなってください。

形 式	組上がり後の 総質量	冷却ユニット の質量
ARV-9000T	約420kg	約45kg
ARV-12000T	約530kg	約61kg

⚠ 警告



必ず実施

組立・設置は、パネルが転倒しないよう2人作業でおこなう。

1人での作業はケガの原因になります。

- 組立・設置完了後、試運転をおこない異常がないことを確認し、取扱説明書にしたがってお客様に使用方法、お手入れのしかた、保証書にしたがって修理規定の説明をしてください。
子供などが入らないように、必ず施錠することを説明してください。
また、この組立・設置説明書は、取扱説明書、保証書と一緒にお客様で保管していただくようお願いします。

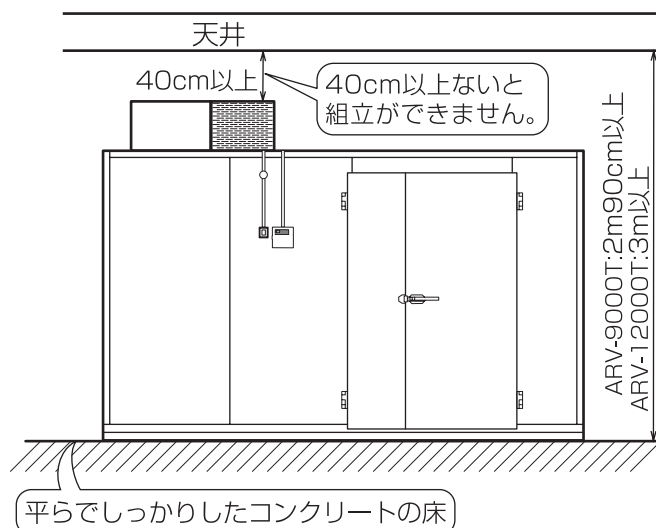
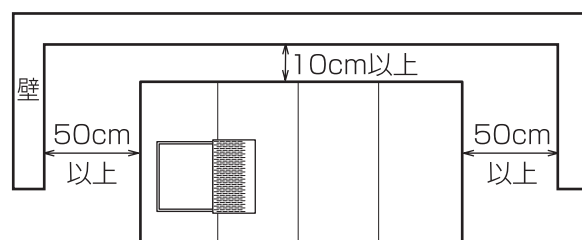
設置スペースおよび設置時の注意

この製品を設置されるときは、下記事項を必ずお守りください。

- 製品の上面・後側には排熱口がありますので壁から離して排熱口をふさがないようにし、風通しを良くしてください。スペースがないと冷却能力が低下します。

製品の周囲は、左右50cm、後面10cm、上面40cm以上のスペースをとってください。

- 直射日光のあたる場所には設置しないでください。直射日光のあたる場所では必ず日除けを付けてください。
- 周囲温度が35℃を超える場所に設置しないでください。35℃を超えても運転はおこないますが、冷却能力が低下し冷えない原因になります。
また、保護装置が作動する場合があります。



組立・設置に必要な主な工具

● 必要な工具を準備してください。

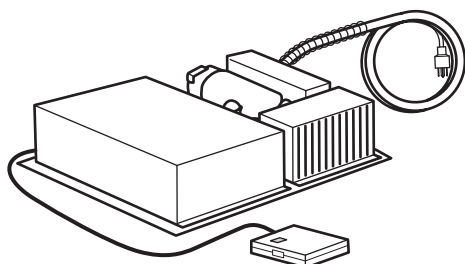
- ・電動ドライバー(⊕のビット(2番))
- ・ラチェットハンドル
- ・ソケット(13・17mm)
- ・スパナ(19mm)
- ・⊕ドライバー(2番・3番)
- ・⊖ドライバー
- ・踏み台(4台)または
踏み台(2台)とリフター
- ・コーキングガン
- ・水準器(2個)
- ・ウエス
- ・懐中電灯

付属品の確認(部品)

● 必要な部品が揃っていることを確認してください。

冷却ユニットに必要な部品

冷却ユニット



(イラストはARVC90T0です)

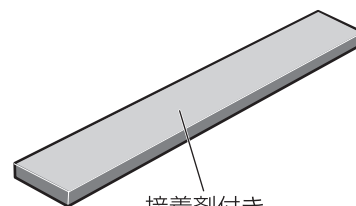
(製品コード)

ARV-9000T用 ARVC90T0
ARV-12000T用 ARVC12T0

1 個

シール用クッション

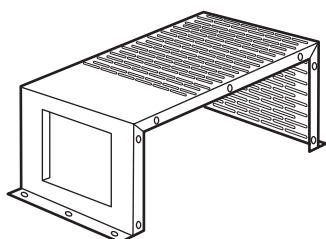
(冷却ユニットに梱包されています)



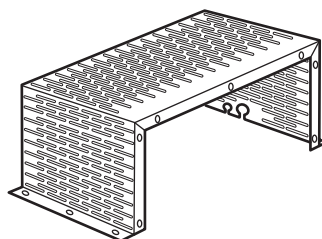
接着剤付き

長 2個
短 2個

ユニットカバー



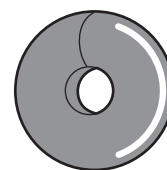
ARV-9000T用



ARV-12000T用

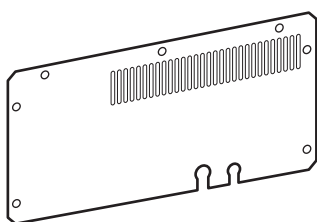
1 個

グロメット(大) (黒いゴム)

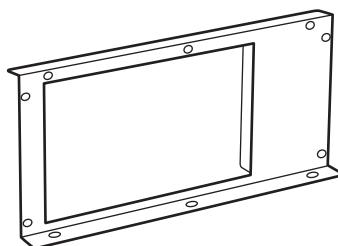


1 個

ユニットサイドカバー



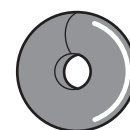
ARV-9000T用



ARV-12000T用

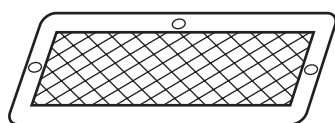
1 個

グロメット(小) (黒いゴム)



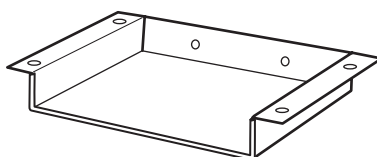
1 個

庫内ダクトカバー



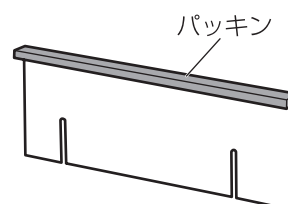
1 個

庫内ダクト(板金製)



1 個

庫内ダクト仕切板

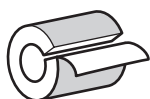


1 個

付属品の確認(部品)

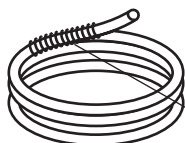
● 必要な部品が揃っていることを確認してください。

パイプカバー



1個

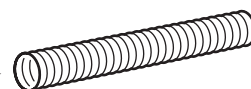
ドレンホース



1個

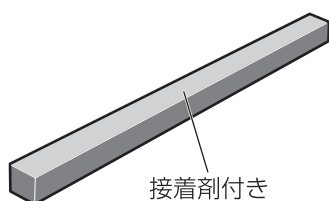
ホースガード(コイル)

(ドレンホースに取り付けられています)



4個

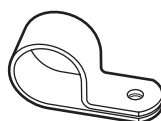
ユニットベースパッキン



接着剤付き

2個

電源コードガードクランプ



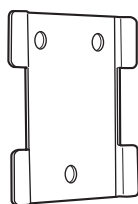
2個

ホースクランプ



7個(予備1個)

操作パネル取付板



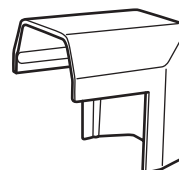
1個

配線モール(太)



1個

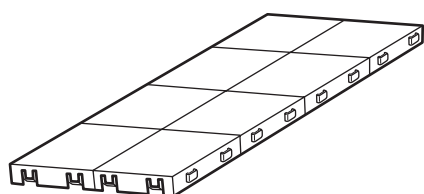
配線モール(コーナー)(大)



1個

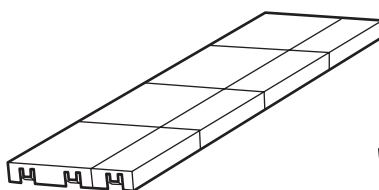
本体に必要な部品

スノコ

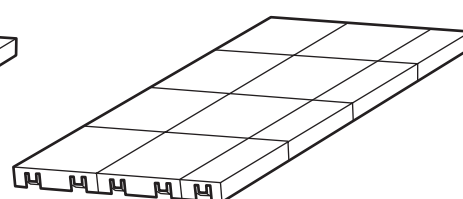


ARV-9000T 3組
ARV-12000T 4組

スノコ(カット品)



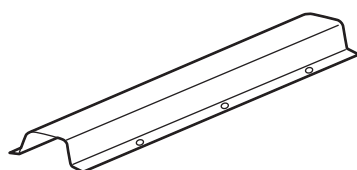
ARV-9000T用



ARV-12000T用

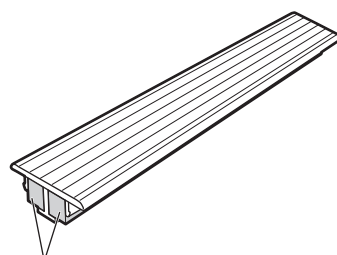
1組

柱



ARV-9000T 17個
ARV-12000T 21個

間口モール



パッキン

1個

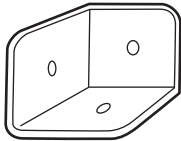
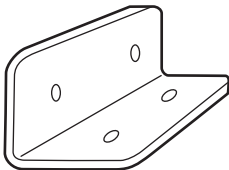
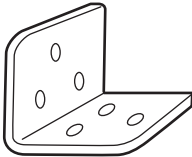
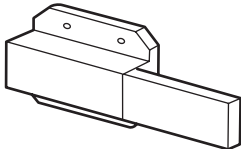
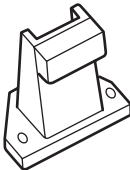
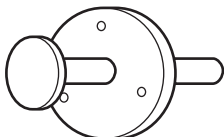
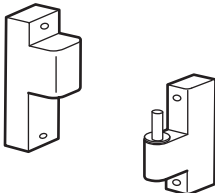
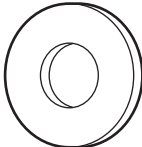
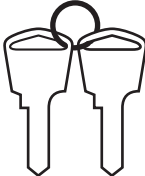
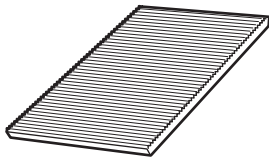
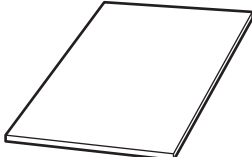
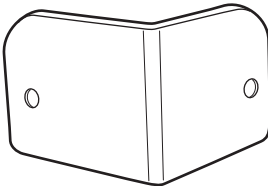
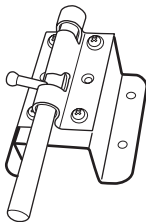
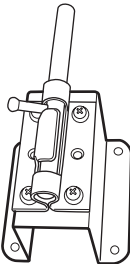
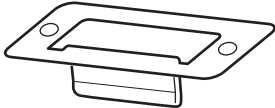
コーキング材



2個

付属品の確認(部品)

●必要な部品が揃っていることを確認してください。

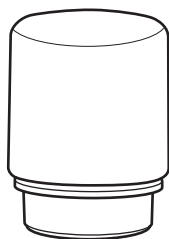
コーナーブラケット  8個	接続ブラケット  ARV-9000T 10個 ARV-12000T 14個	接続ブラケット(小)  6個
取手  1個	取手受け  1個	安全押棒  1個
ヒンジセット  4個	平座金 (扉の調整用です)  4個	扉ストッパー (黒いゴム)  2個
キー (取手についています)  2個	ラベル類(P.36参照) ・ 警告ラベル 1 枚 ・ ロゴラベル 1 枚 ・ 安全押棒ラベル 1 枚 ・ 定格ラベル 1 組	
架台スペーサー(樹脂製)  ARV-9000T 100個 ARV-12000T 150個	架台スペーサー(板金製)  ARV-9000T 35個 ARV-12000T 45個	架台コーナーガード  4個
子扉ストッパー(上)  1個	子扉ストッパー(下)  1個	扉ストッパー受け金具  1個

付属品の確認(部品)

●必要な部品が揃っていることを確認してください。

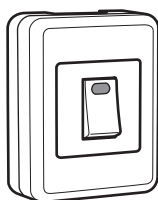
庫内灯に必要な部品

庫内灯 (AC100V 40形)



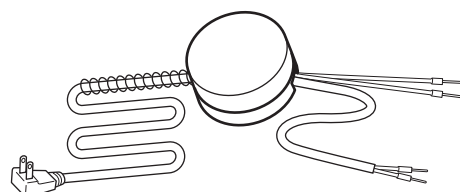
1個

スイッチ



1個

ジョイントボックス組



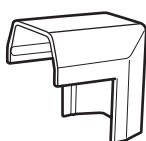
1個

配線モール(細)



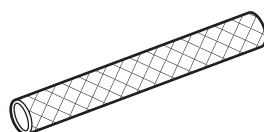
長 1個
短 1個

配線モール
(コーナー)(小)



1個

保護チューブ



2個

パテ



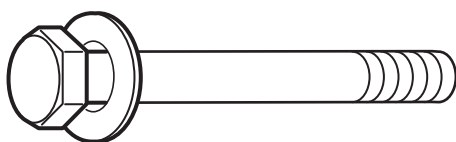
1個

付属品の確認(ネジ類)

●必要なネジ類が揃っていることを確認してください。

架台用のネジ類

架台連結ボルト・平座金



径 長さ
(12mm×120mm)

ARV-9000T 8個
ARV-12000T 12個

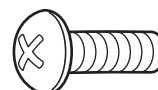
架台連結ナット



ARV-9000T 8個
ARV-12000T 12個

タップネジ(大)

(架台コーナーガード 8個)



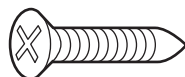
径 長さ
(5mm×12mm)

8個

庫内灯用のネジ類

サラタッピンネジ

(ジョイントボックス 2個)
(スイッチ 2個)

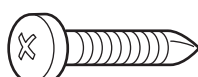


径 長さ
(4mm×20mm)

4個

ドリルネジ(短)

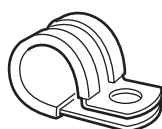
(庫内灯 2個)
(電源コードクランプ 1個)
(電源コードガードクランプ 2個)



径 長さ
(4mm×20mm)

5個

電源コードクランプ



1個

電源コードガードクランプ



2個

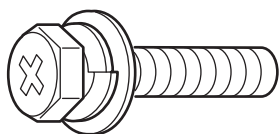
付属品の確認(ネジ類)

●必要なネジ類が揃っていることを確認してください。

本体・冷却ユニット用のネジ類

六角ボルト(大)

(冷却ユニット 4個)

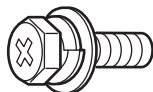


径 長さ
(10mm×30mm)

4個

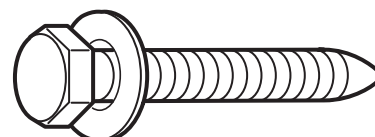
六角ボルト(小)

・ ARV-9000T
(コーナーブラケット 24個)
(接続ブラケット 40個)
(接続ブラケット(小) 12個)
(予備 2個)
・ ARV-12000T
(コーナーブラケット 24個)
(接続ブラケット 56個)
(接続ブラケット(小) 12個)
(予備 2個)



径 長さ ARV-9000T 78個
(8mm×16mm) ARV-12000T 94個

コーチスクリュー・平座金



径 長さ ARV-9000T 11個
(9mm×73mm) ARV-12000T 13個

タッピンネジ(短)

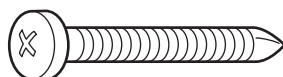
・ ARV-9000T
(ユニットサイドカバー 7個)
(操作パネル取付板 3個)
(ホースクランプ 6個)
(柱 102個)
(庫内ダクト仕切板 2個)
(予備 2個)
・ ARV-12000T
(ユニットサイドカバー 7個)
(操作パネル取付板 3個)
(ホースクランプ 6個)
(柱 126個)
(庫内ダクト仕切板 2個)
(予備 2個)



径 長さ ARV-9000T 122個
(4mm×8mm) ARV-12000T 146個

ドリルネジ(長)

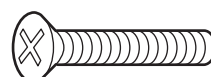
・ ARV-9000T
(パネルの連結 24個)
(予備 2個)
・ ARV-12000T
(パネルの連結 36個)
(予備 2個)



径 長さ ARV-9000T 26個
(4mm×30mm) ARV-12000T 38個

サラコネジ

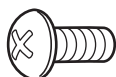
(取手 4個)
(取手受け 3個)
(ヒンジセット 16個)
(予備 1個)



径 長さ
(6mm×25mm) 24個

タップネジ(小)

(扉ストッパー受け金具 2個)
(予備 1個)

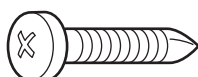


径 長さ
(4mm×8mm)

3個

ドリルネジ(短)

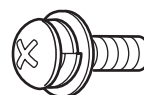
・ ARV-9000T
(ユニットカバー 6個)
(ホースクランプ 8個)
(電源コードガードクランプ 2個)
(庫内ダクトカバー 5個)
(扉ストッパー 2個)
(予備 2個)
・ ARV-12000T
(ユニットカバー 6個)
(ユニットサイドカバー 3個)
(ホースクランプ 8個)
(電源コードガードクランプ 2個)
(庫内ダクトカバー 3個)
(扉ストッパー 2個)
(予備 1個)



径 長さ
(4mm×20mm) 25個

ナベコネジ

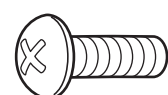
(安全押棒 3個)
(庫内ダクト 4個)
(予備 1個)



径 長さ
(4mm×10mm) 8個

タップネジ(大)

(扉ストッパー上 4個)
(扉ストッパー下 4個)
(予備 1個)

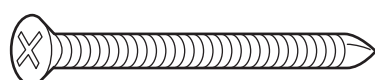


径 長さ
(5mm×12mm)

9個

サラドリルネジ

(床パネルを架台に固定するときに使います。)



径 長さ ARV-9000T 10個
(4mm×60mm) ARV-12000T 12個

製造No.の記入について

組立・設置をするまえに本体・付属品セットの製造No.を受領証(保証書裏側)に必ず控えてください。製造No.は、下記の場合に表示されています。

※冷却ユニットの製造No.・形名・製造番号は、受領書(保証書裏側)に記載されていることを確認してください。

本 体 扉内側に貼付する定格ラベル

付属品セット 梱包箱のスタンプ印

タッピンネジの締め付けについて

ドライバーでしっかり締め付けます。

電動ドライバーを使用する場合は、トルク1.47N・m(15kgf-cm)以下でおこなってください。

特にタッピンネジは、いきおいよく締め付けるとカラ回りするおそれがあります。

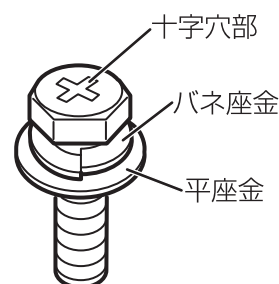
六角ボルトの締め付けについて

●仮締めの方法

ドライバーまたは手で2～3回転ねじ込んでから電動ドライバーで軽く締め付けてください。はじめから電動ドライバーで締め付けるとボルトがななめに入り回らなくなったり、十字穴部がつぶれる場合があります。

●本締めの方法

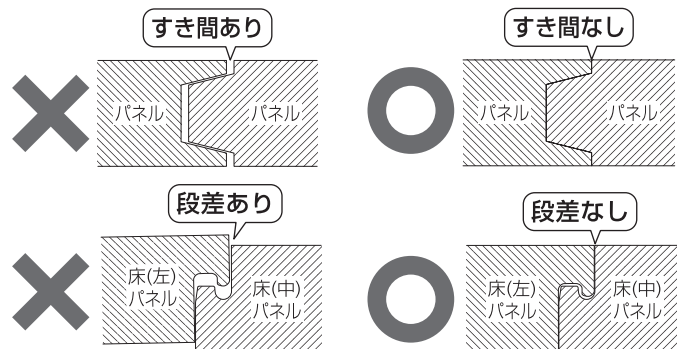
バネ座金がつぶれるところまでスパナで締め付けてください。強く締めすぎるとネジ部が切れるおそれがあります。また電動ドライバーを使用すると十字穴部がつぶれるおそれがあります。



パネルの組み付けについて

パネルを組み付けた後、パネルの結合部にすき間がないことを確認してください。すき間があると、庫内の冷気がもれ、庫内が充分冷えなかったり結露の原因になります。

床および天井パネルは、段差がないことを確認してください。



三相200V仕様の電源プラグについて

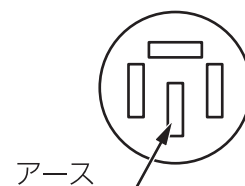
三相200V仕様の電源プラグは接地極(アース)付き3極(20A 250V)を使用しています。

電源プラグに合ったコンセントがないときは、電気工事店へ依頼してコンセントを取り付けてください。

電源配線が逆相のときは、コンプレッサーの保護のため、逆相防止機能が働き、庫内温度表示部に「88」を点滅表示します。

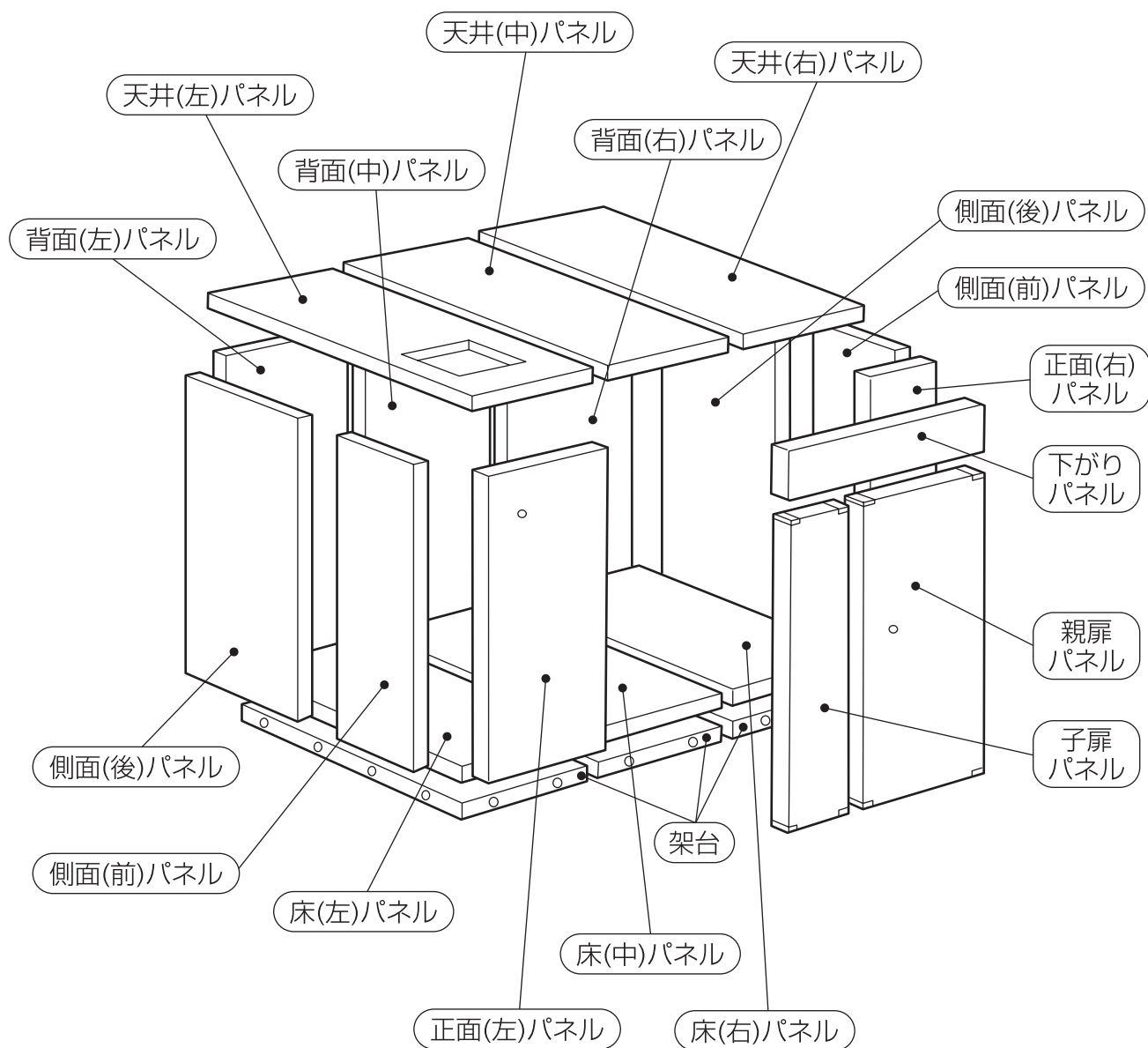
このときは配線を入れ替えてください。(P.18参照)

コンセント形状

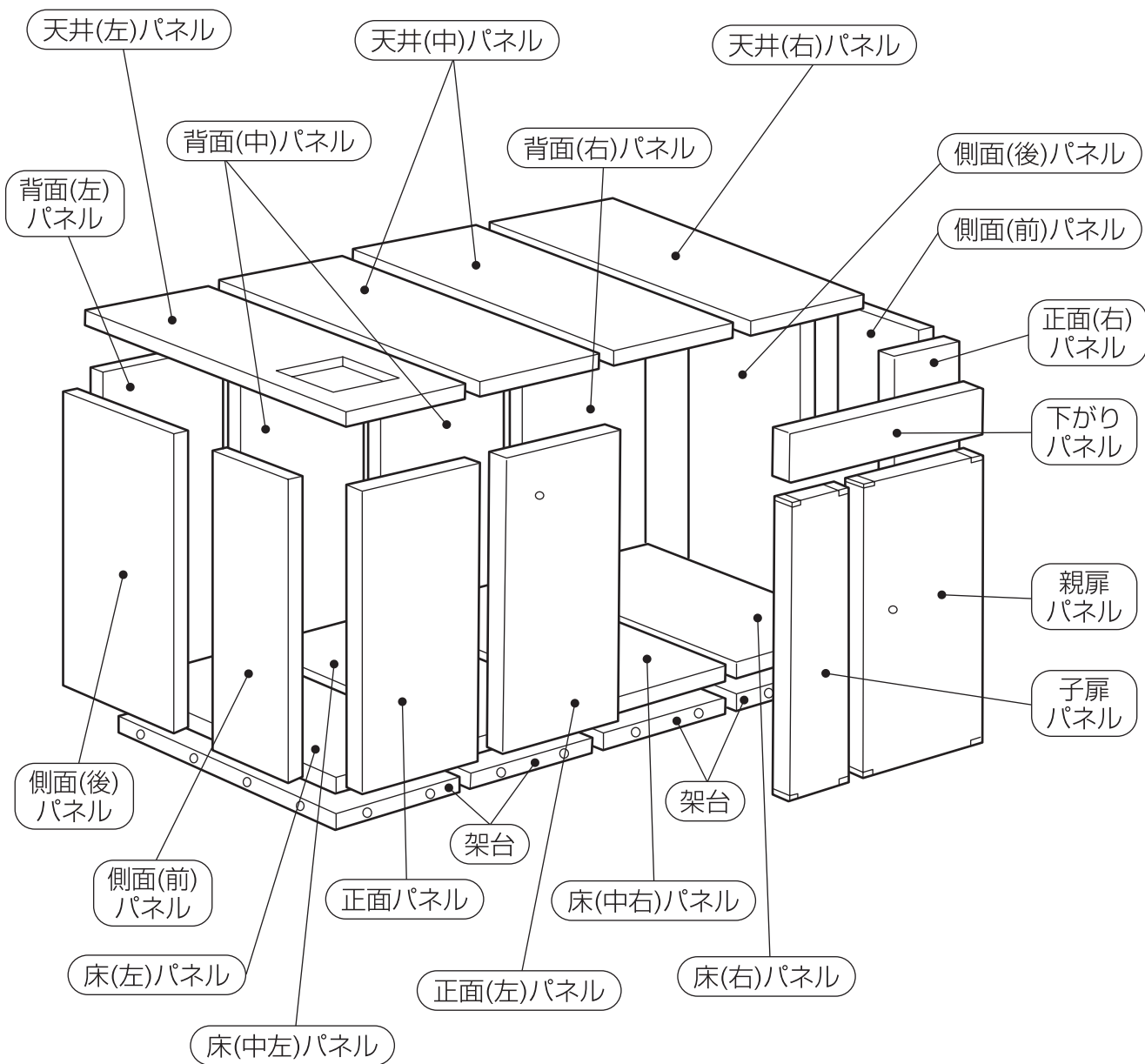


本体を構成するパネル

ARV-9000T



ARV-1200T



組立

イラストの中で①～⑳はパネルの組立順番をあらわします。また、パネルの名称ラベルを貼ってある面が庫内側になります。

組立時には重量物を扱うため、手袋・ヘルメット・安全靴を着用してください。

1 架台の組立・設置をおこなう。

必要なネジ	ARV-9000T	ARV-12000T
架台連結ボルト(平座金)	8個	12個
架台連結ナット	8個	12個

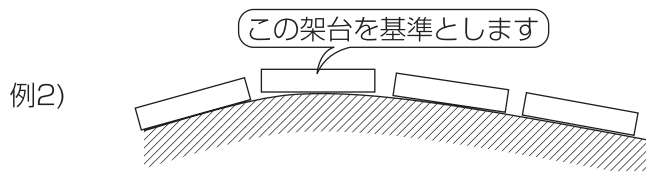
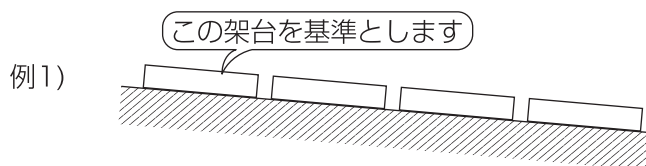
スパナ(19mm)・
ラチェットハンドル・
ソケット(17mm)・
水準器(2個)使用

- 説明・イラストはARV-12000Tですが、ARV-9000Tも同じ要領で組み立てます。
- 壁際に設置するときは、2の架台コーナガードを最初に取り付けておいてください(P13.参照)。

1 設置場所を確認します。

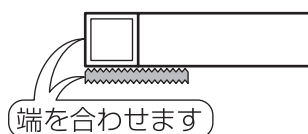
- どのあたりが一番高いか低いかなどを確認してください。

(※イラストは極端な例で描いています。)

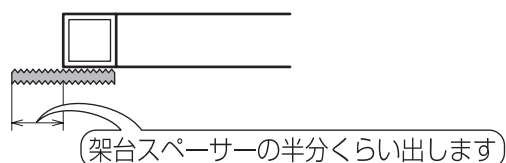


2 設置場所に架台を並べ、一番高い架台を確認し、その架台を基準とします。

- 端の場合(隣に別の架台を置かない場合)



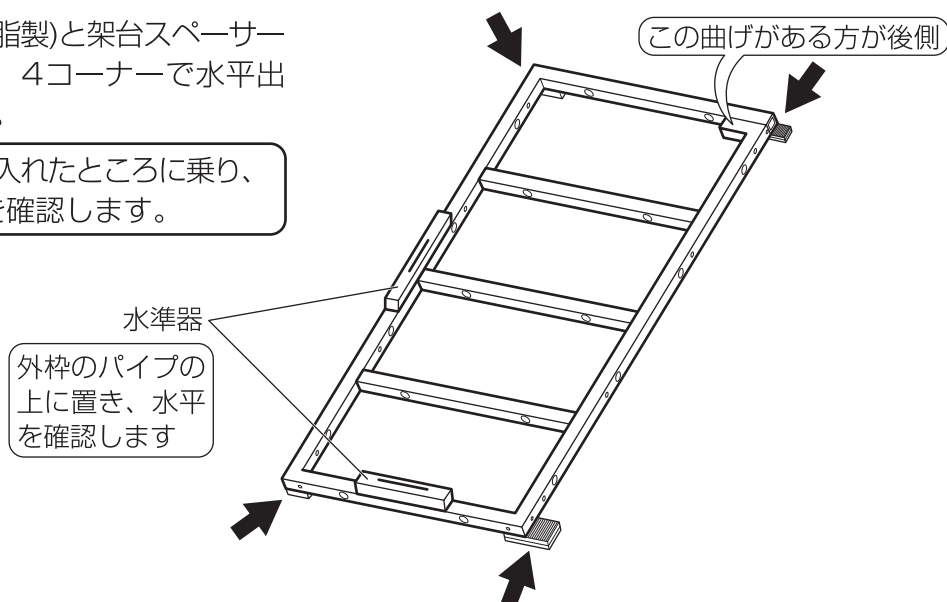
- 中央の場合(隣に別の架台を置く場合)



架台の中央が設置面にあたっているときは、中央に架台スペーサー(樹脂製)を一枚入れてから4コーナーで水平出しをおこないます。

3 架台スペーサー(樹脂製)と架台スペーサー(板金製)を使って、4コーナーで水平出しをおこないます。

架台スペーサーを入れたところに乗り、浮きのないことを確認します。



架台スペーサーの調節高さについて

架台スペーサーは10枚以上重ねないで調節してください。
10枚以上必要なときは、別途厚い板金をご用意ください。

架台スペーサー(樹脂製)

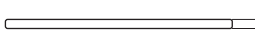
1枚  1.8mm

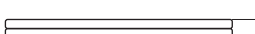
2枚  3.4mm

3枚  5.0mm

※1枚増やすごとに1.6mmずつ高くなります。

架台スペーサー(板金製)

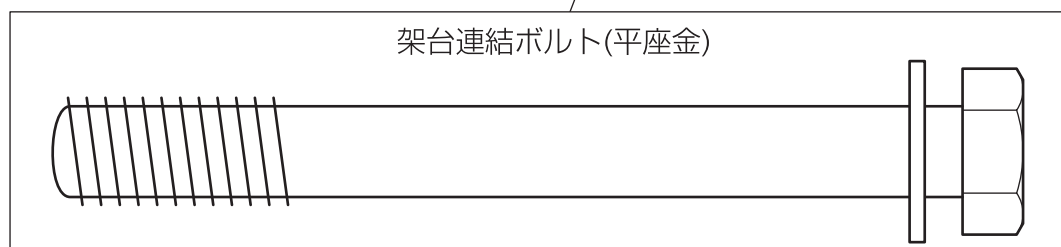
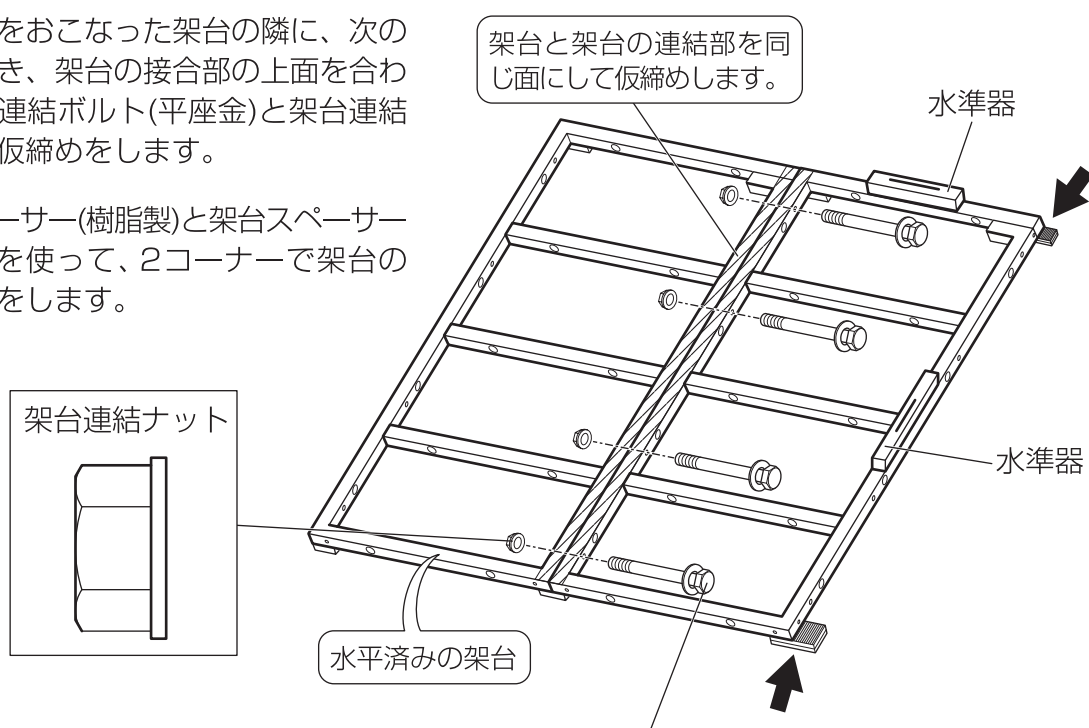
1枚  0.6mm

2枚  1.2mm

※架台スペーサー(樹脂製)を1枚足して、
高くなる場合に架台スペーサー(板金製)
を1枚または2枚足して調節します。

- 5** 水平出しをおこなった架台の隣に、次の架台を置き、架台の接合部の上面を合わせ、架台連結ボルト(平座金)と架台連結ナットで仮締めをします。

- 6** 架台スペーサー(樹脂製)と架台スペーサー(板金製)を使って、2コーナーで架台の水平出しをします。

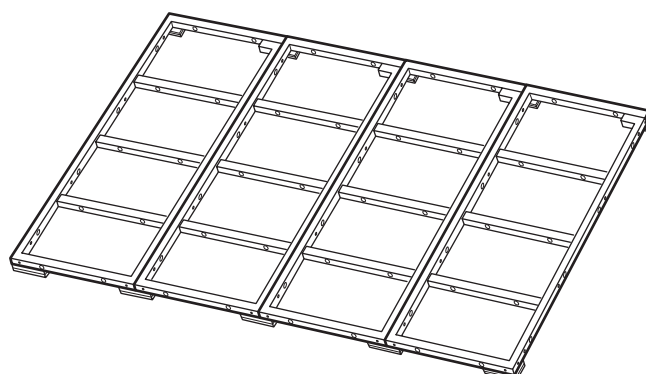


- 7** 同じ要領で架台を連結し、水平出しをおこないます。

[ARV-9000T 3個]
[ARV-12000T 4個]

- 8** 全体の水平を確認し、仮締めしていた架台連結ナットを本締めします。

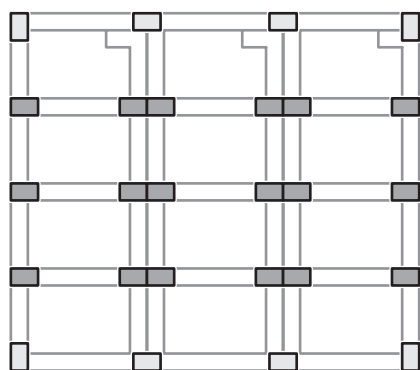
架台スペーサーを入れたところに乗り、
浮きのないことを確認します。



- 9** 各部に架台スペーサーを入れていきます。
※架台は持ち上げずに、入れてください。

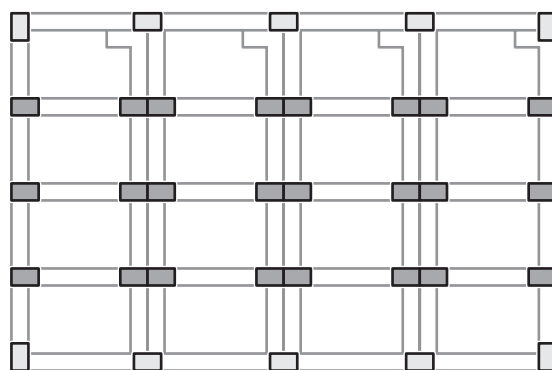
[ARV-9000T 18カ所]
[ARV-12000T 24カ所]

ARV-9000T



- 水平出しで入れた場所(8カ所)
■ 架台連結後に入れる場所(18カ所)

ARV-12000T



- 水平出しで入れた場所(10カ所)
■ 架台連結後に入れる場所(24カ所)

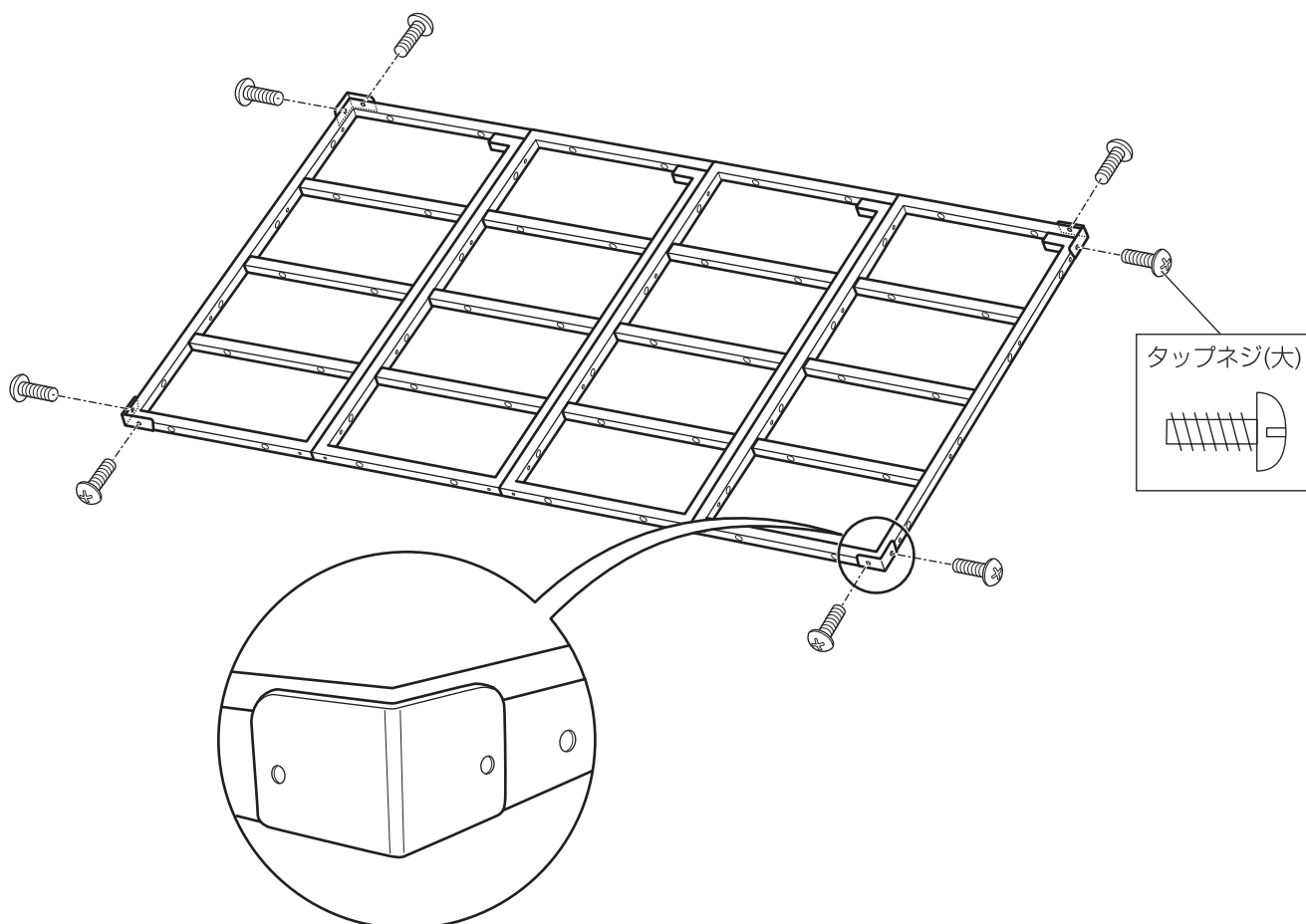
- 10** 最後に各部の水平を確認します。

2 架台コーナーガードを取り付ける。

必要なネジ | タップネジ(大) | 8個

⊕ドライバーまたは
電動ドライバー使用

- 1** 架台の4コーナーに架台コーナーガードをタップネジ(大)で取り付けます。



3 床パネルを架台の上にセットする。

必要なネジ	ARV-9000T	ARV-12000T
サラドリルネジ	10個	12個

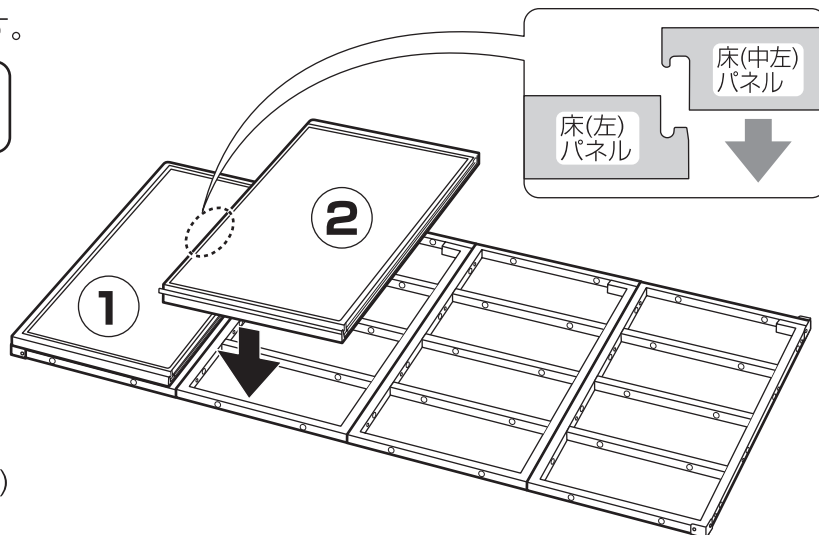
電動ドライバー使用

※丸数字(例：①)はARV-12000T、白抜きの丸数字(例：①)はARV-9000Tを示しています。

- 1** 床(左)パネルを架台の上に置きます。

必ず左から置いてください。右から置くと組み立てができません。

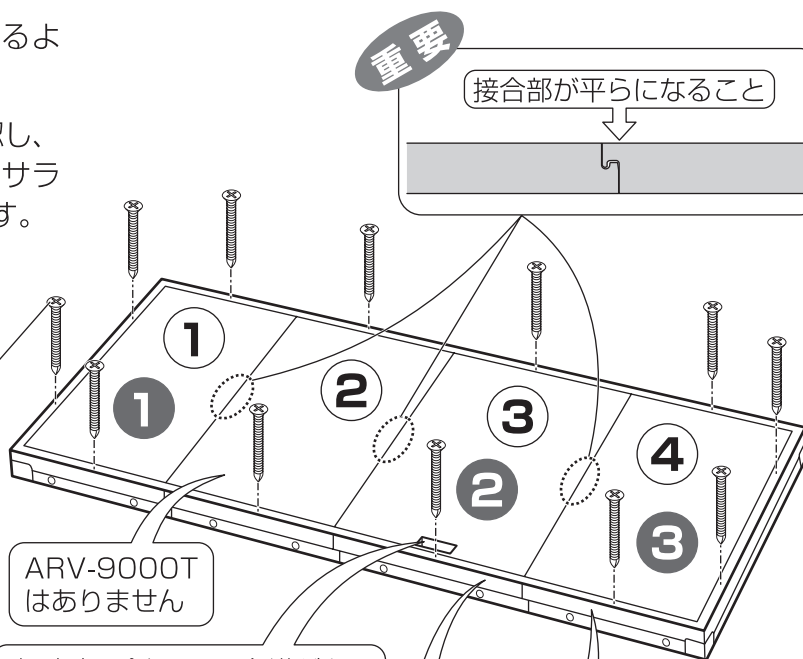
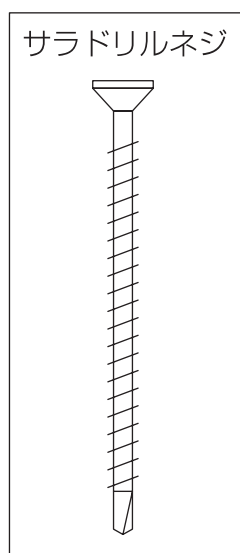
- 2** 床(左)パネルの溝(□部)に床(中左)パネルの □部を入れて、床(中左)パネルを置きます。



- 3** 同じ要領で床(中右)パネル・床(右)パネルを置いていきます。

- 4** 床パネルの接合部が平らになるように押し込みます。

- 5** 接合部に段差がないことを確認し、床パネルの溝の穴に合わせ、サラドリルネジで架台に固定します。

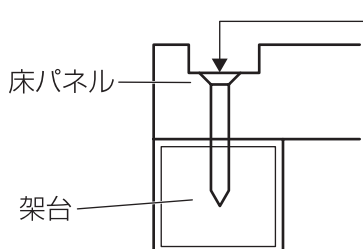


ARV-9000T
はありません

床(中右)パネルには角溝があります。角溝のある方が前側です。

このパネルは扉パッキンのシール面となりますので、パネルの結合部が段差にならないように位置を出してからドリルネジで固定します。

サラドリルネジの締め付けについて



溝の底面よりネジの頭が出ないようにねじ込む。(締め過ぎに注意)

※ネジの頭が出ているとパネルを組み付けたときにネジの頭とパネルの凸部があたってしまいパネルの結合部にすき間ができてしまいます。

このすき間から庫内の冷気が漏れ、庫内が十分に冷えなかったり結露の原因になります。

4

パネルを取り付ける。

必要なネジ	ARV-9000T	ARV-12000T
六角ボルト(小)	76個	92個
コーチスクリュー(平座金)	11個	13個

⊕ドライバー・電動ドライバー・
ラチェットハンドル・
ソケット(13・17mm)使用

●説明・イラストは左側面側からの順番になっていますが、右側面側から組立てするときも同じ要領で組立てすることができます。

1 側面(後)パネル・背面(左)パネルの順に床パネルに取り付けます。
各パネルの凸部を床パネルの溝(凹部)に入れて立てます。
※床パネルが動かないように注意してください。

2 コーナーブラケットを床側と天井側に取り付け、六角ボルト(小)で仮締めします。

パネルが不安定なので、一人はブラケットを仮締めするまでおさえていてください。

3 **1 2** の要領で、次ページの表の順番に床パネルに取り付け、コーナーブラケット・接続ブラケット・接続ブラケット(小)を六角ボルト(小)で仮締めします。下がりパネルは上から差し込んで取り付けます。

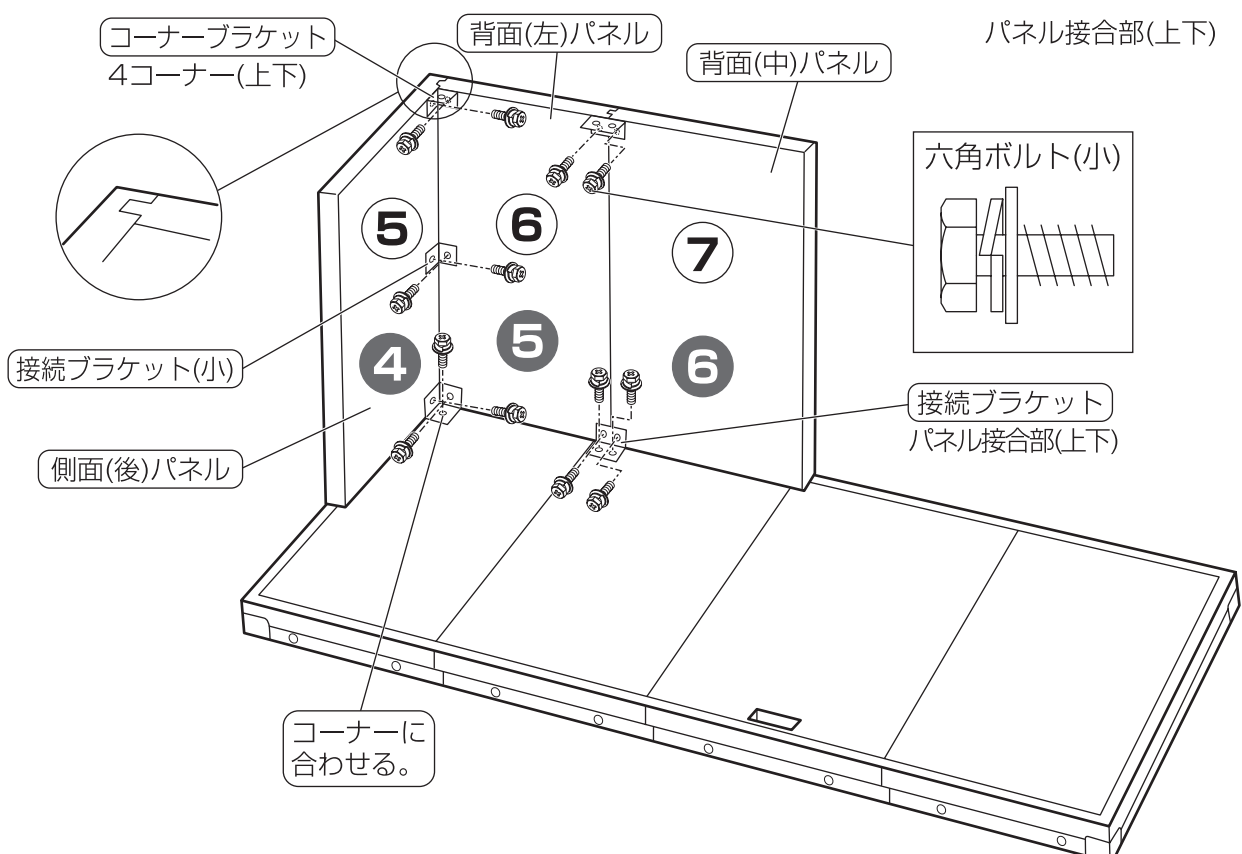
	ARV-9000T	ARV-12000T
コーナーブラケット	8カ所	8カ所
接続ブラケット	10カ所	14カ所
接続ブラケット(小)	6カ所	6カ所

4 天井パネルを次ページの表の順番に取り付けます。天井パネルの溝(凹部)に各パネルの凸部を入れ、コーナーブラケットと接続ブラケットを六角ボルト(小)で仮締めします。

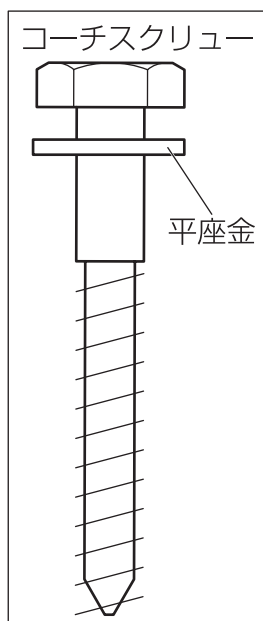
5 各パネルの位置を出し、床パネルにあるコーナーブラケット・接続ブラケット・接続ブラケット(小)の六角ボルト(小)を本締めします。

6 天井パネルをコーチスクリューと平座金で固定します。
・ARV-9000T…11カ所 ・ARV-13000T…13カ所

7 **3 4** で仮締めしたコーナーブラケット・接続ブラケット・接続ブラケット(小)の六角ボルト(小)を本締めします。

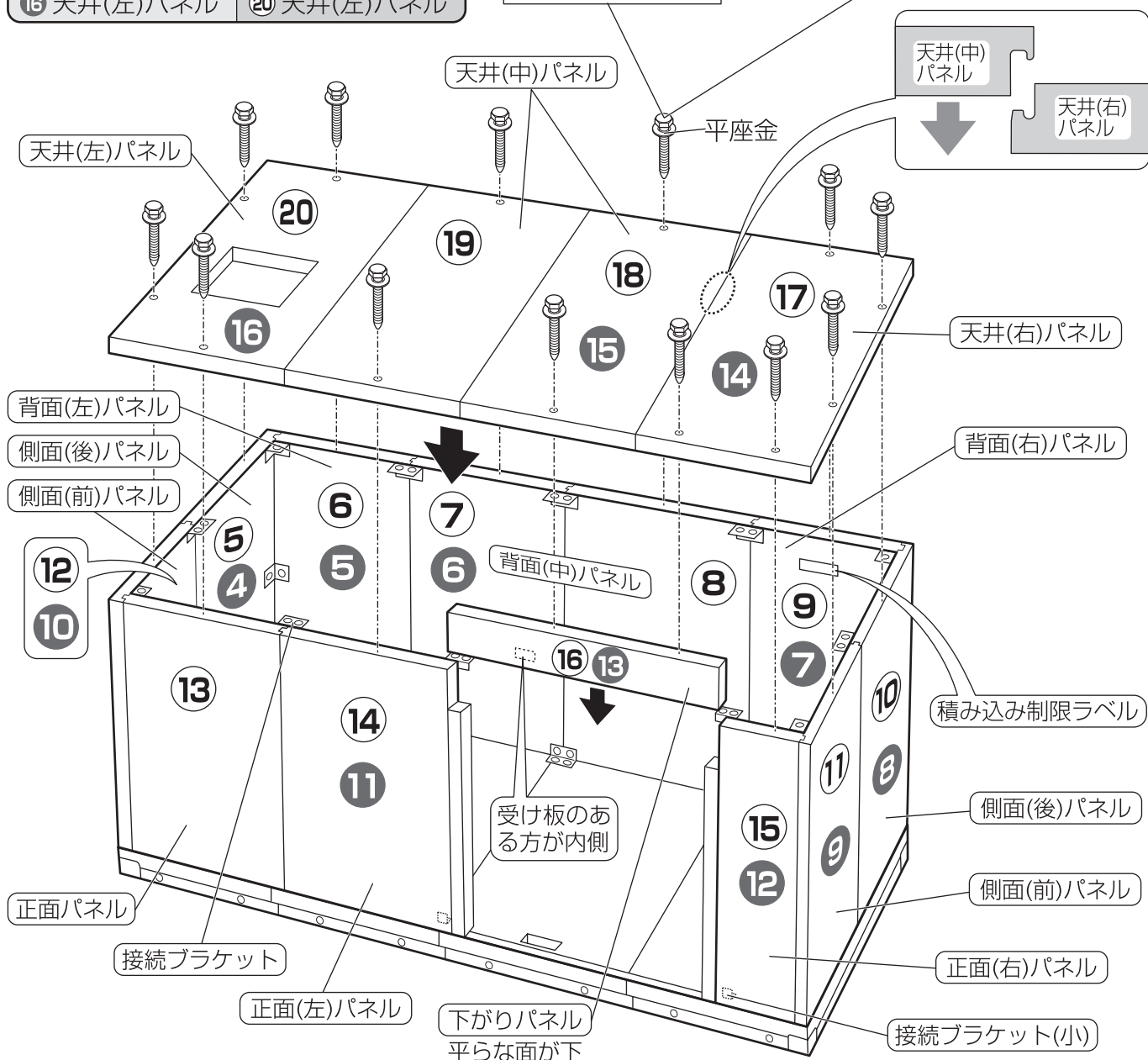
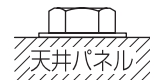


ARV-9000T	ARV-12000T
④ 側面(後)パネル	⑤ 側面(後)パネル
⑤ 背面(左)パネル	⑥ 背面(左)/正面パネル
⑥ 背面(中)パネル	⑦ 背面(中)パネル
	⑧ 背面(中)パネル
⑦ 背面(右)パネル	⑨ 背面(右)パネル
⑧ 側面(後)パネル	⑩ 側面(後)パネル
⑨ 側面(前)パネル	⑪ 側面(前)パネル
⑩ 側面(前)パネル	⑫ 側面(前)パネル
	⑬ 背面(左)/正面パネル
⑪ 正面(左)パネル	⑭ 正面(左)パネル
⑫ 正面(右)パネル	⑮ 正面(右)パネル
⑬ 下がりパネル	⑯ 下がりパネル
⑭ 天井(右)パネル	⑰ 天井(右)パネル
⑮ 天井(中)パネル	⑱ 天井(中)パネル
	⑲ 天井(中)パネル
⑯ 天井(左)パネル	⑳ 天井(左)パネル



コーチスクリューの 締め付け方

コーチスクリューは締め過ぎないように注意してください。
締め過ぎるとパネルが変形したりネジが空回りすることがあります。
コーチスクリューの頭と平座金とが密着したら締め付けをやめます。



5 パネルを連結する。

必要なネジ	ARV-9000T	ARV-12000T
ドリルネジ(長)	24個	36個

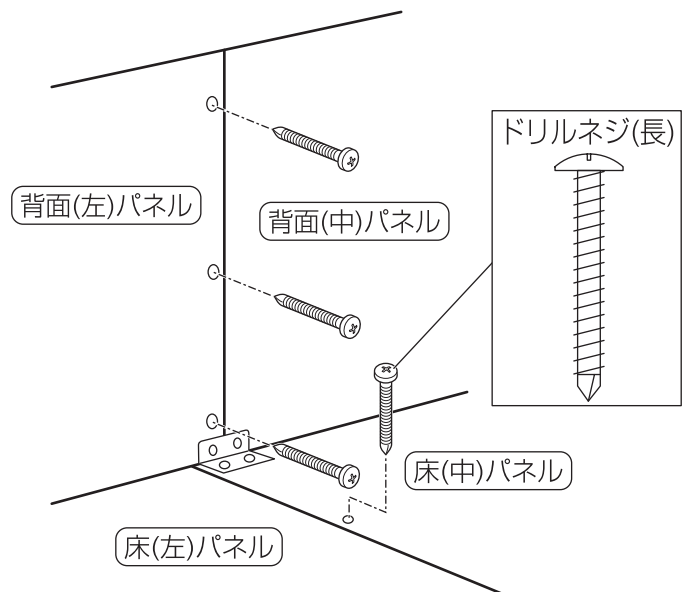
電動ドライバー使用

- 各パネルの接合部を庫内側から下穴に合わせてドリルネジ(長)で固定します。
(1接合部に3カ所)

	ARV-9000T	ARV-12000T
天井パネルの左右	6カ所	9カ所
床パネルの左右	6カ所	9カ所
側面パネルの左右	6カ所	6カ所
背面パネルの左右	6カ所	9カ所
正面パネルの左右	——	3カ所
合 計	24カ所	36カ所

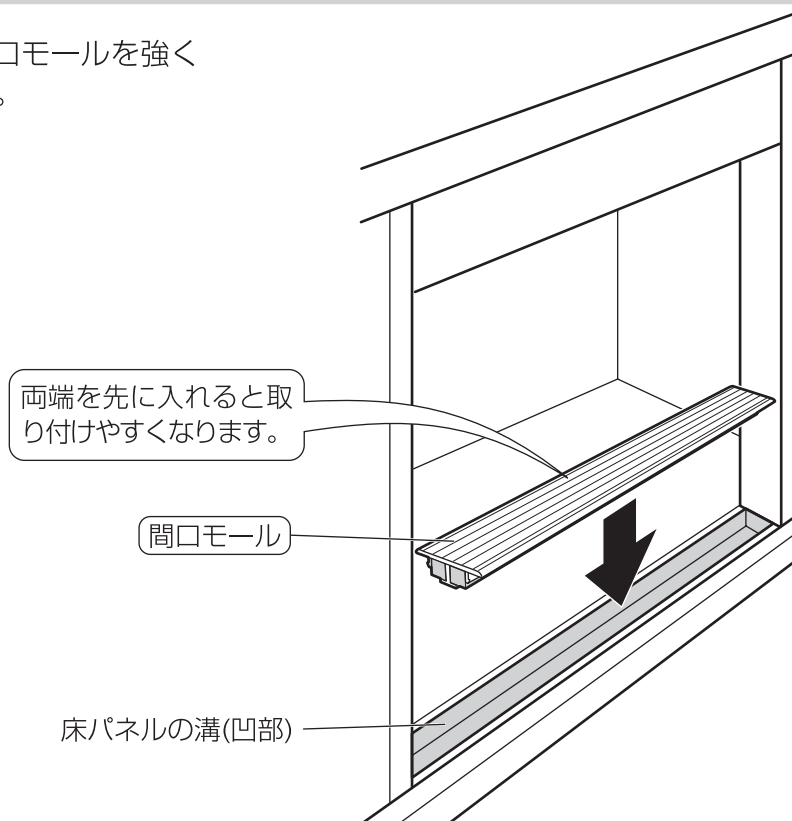
ドリルネジ(長)の締め付け方

ネジを空回りさせないために、ドリルネジ(長)がパネルに食い込んだところでいったん電動ドライバーを止めて、あとは少しずつ締め付けます。



6 間口モールを取り付ける。

- 床パネルの溝(凹部)に間口モールを強く押し込んでめ込みます。



7 冷却ユニットの配線の確認をおこなう。

⊕ドライバー使用

冷却ユニットのコンプレッサーはロータリー式で、回転方向が一定です。

逆転防止のため、本機には逆相運転防止器を搭載しています。逆相運転防止器が作動すると、操作部の運転スイッチの「入」「切」に関係なく、表示部に「88」が点滅します。このときは、三相電源(現地配線側)が逆相ですので相の入れかえが必要です。

冷却ユニットをのせた後、ユニット側の配線をかえることもできますが、狭い空間での作業はしにくいので、あらかじめ確認してください。

●運転スイッチが「切」であることを確認してから電源プラグをコンセントに差し込みます。

庫内温度表示部に何も表示されないとき

三相電源の配線が正常ですので、電源プラグをコンセントから抜いて、P.19の8に進んでください。

庫内温度表示部に「88」が点滅表示されたとき

配電盤の配線が逆相になっています。冷却ユニットの電源コードの配線を下記の手順で入れかえてください。

- 1 運転スイッチが「切」であることを確認して、電源プラグをコンセントから必ず抜いてください。

⚠ 警告



必ず実施

電源プラグを必ずコンセントから抜く。

電源プラグがコンセントに差し込まれていると端子台に200Vが通電され、感電の原因になります。

- 2 冷却ユニットの電源ボックスのネジをはずし、カバーを取りはずします。
- 3 電装ボックス内の端子台の一次側のR相とT相を入れかえます。(赤い線と黒い線を入れかえます。)

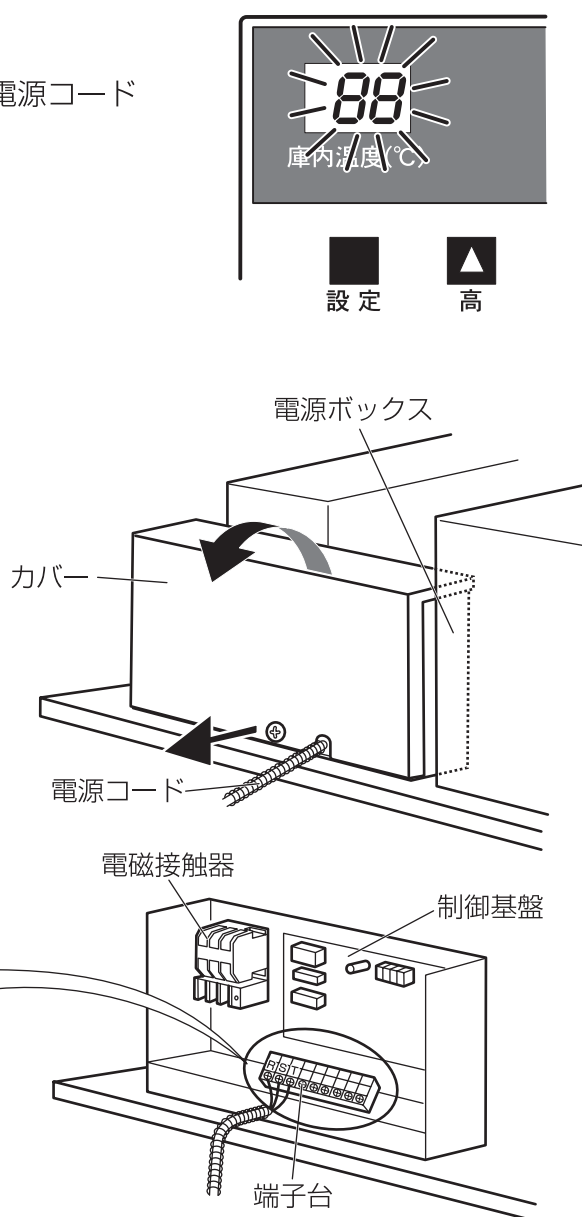
電装ボックス内の端子台

⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗
R	S	T	1	2	3	4	5	6	
⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗

赤い線

黒い線

一次側のR・T相を入れかえます。



- 4 カバーを取りはずしたネジで元通りに固定します。
- 5 電源プラグをコンセントに差し込み、庫内温度表示部に何も表示されなければ完了ですので、電源プラグをコンセントから抜いてP.19の8に進んでください。

8 冷却ユニットをのせます。

- 天井パネルの上に冷却ユニットを底パット(梱包材)に入れた状態でのせます。
冷却ユニットは重いため、引きずったりすると天井パネルに傷がつきます。

冷却ユニットの重量

ARV-9000T…45kg

ARV-12000T…61kg

⚠ 警告



必ず実施

冷却ユニットをのせる際は、必ず2人以上でおこない、足元を充分確認したうえで声を掛け合っておこなう。

1人での作業はケガの原因になります。

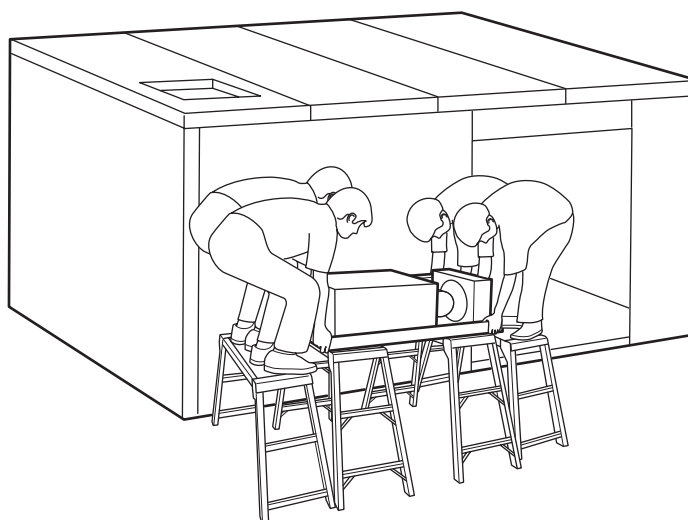
2人でのせるとき | 高さ約1mの踏み台…2台・リフター…1台

- 1 冷却ユニットをリフターで天井面まで持ち上げます。
- 2 リフターの両脇に踏み台を置いてその上にのり、底パット(梱包材)ごと天井にのせてずらしします。



3～4人でのせるとき | 高さ約1mの踏み台…4台

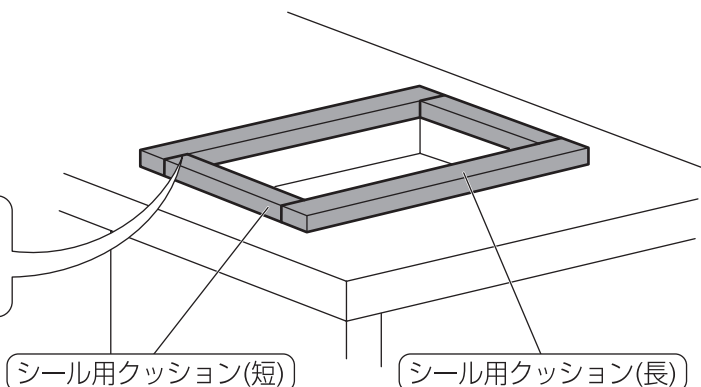
- 1 踏み台を2台並べ、冷却ユニットをいったん、のせておきます。
- 2 両脇に踏み台を置いてその上にのり、底パット(梱包材)ごと持ち上げ天井にのせて、ずらしします。



9 シール用クッションを貼り付ける。

- 冷却ユニットに付属されているシール用クッション(長)とシール用クッション(短)を天井パネルの角穴の周囲に貼り付けます。

すき間ができないように貼り付けてください。(4コーナー)



10 冷却ユニットを取り付ける。

必要なネジ 六角ボルト(大) 4個

⊕ドライバー・ラチェットハンドル・ソケット(17mm)使用

- 1 冷却ユニットを六角ボルト(大)で固定します。(4カ所)

注 意

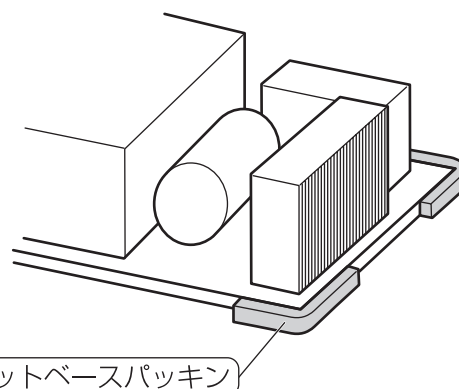
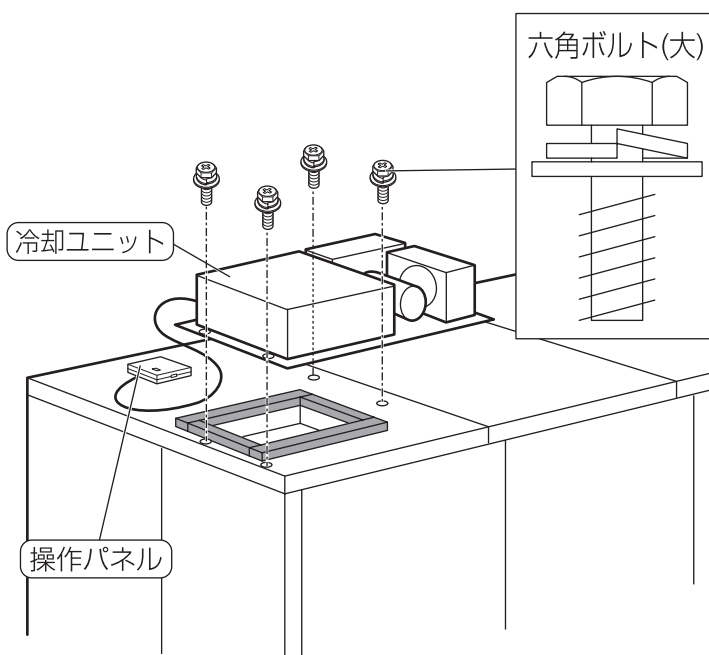
冷却ユニットは静かにのせ、ひきずらないでください。
冷却ユニットが損傷したり、天井パネルに傷がつきます。

重 要

- 冷却ユニットを取り扱うときは、フィンに手をふれないでください。
フィンが曲がり冷却能力が低下します。
- 冷却ユニットは逆さにしたり横にしないでください。
機能に支障が出るおそれがあります。
- 落下したものは使用しないでください。
冷媒もれにより庫内が冷えなかったり、故障の原因になります。
- 操作パネルを落としたりぶついたりしないでください。
故障の原因になります。

- 2 冷却ユニットのベース右側のコーナー2カ所にユニットベースパッキンを貼り付けます。

ユニットベースパッキンはユニットカバーを取り付けたときのビビリ音を防ぐための部品です。



11

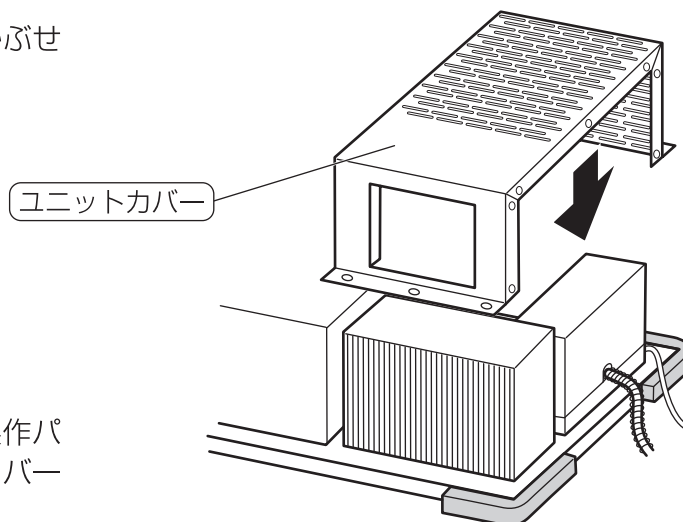
ユニットカバー・ユニットサイドカバーを取り付ける。

必要なネジ	ARV-9000T	ARV-12000T
タッピンネジ(短)	7個	7個
ドリルネジ(短)	6個	9個

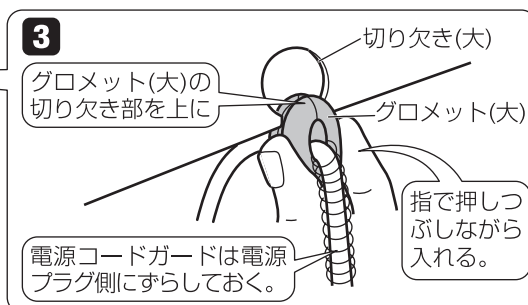
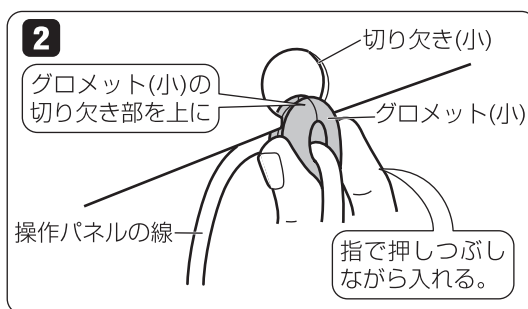
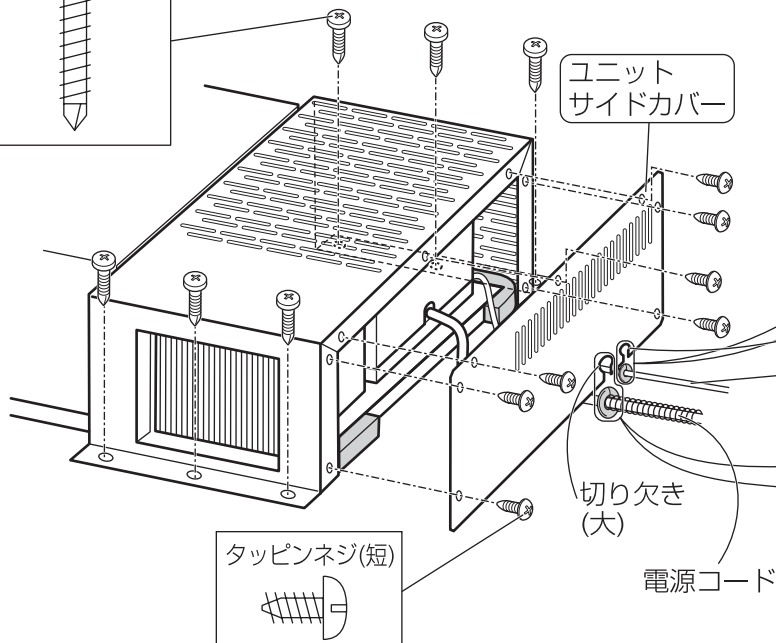
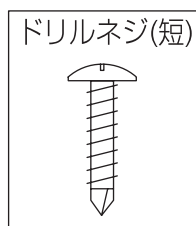
⊕ドライバー・電動ドライバー使用

ARV-9000T

- 1 冷却ユニットにユニットカバーをかぶせます。

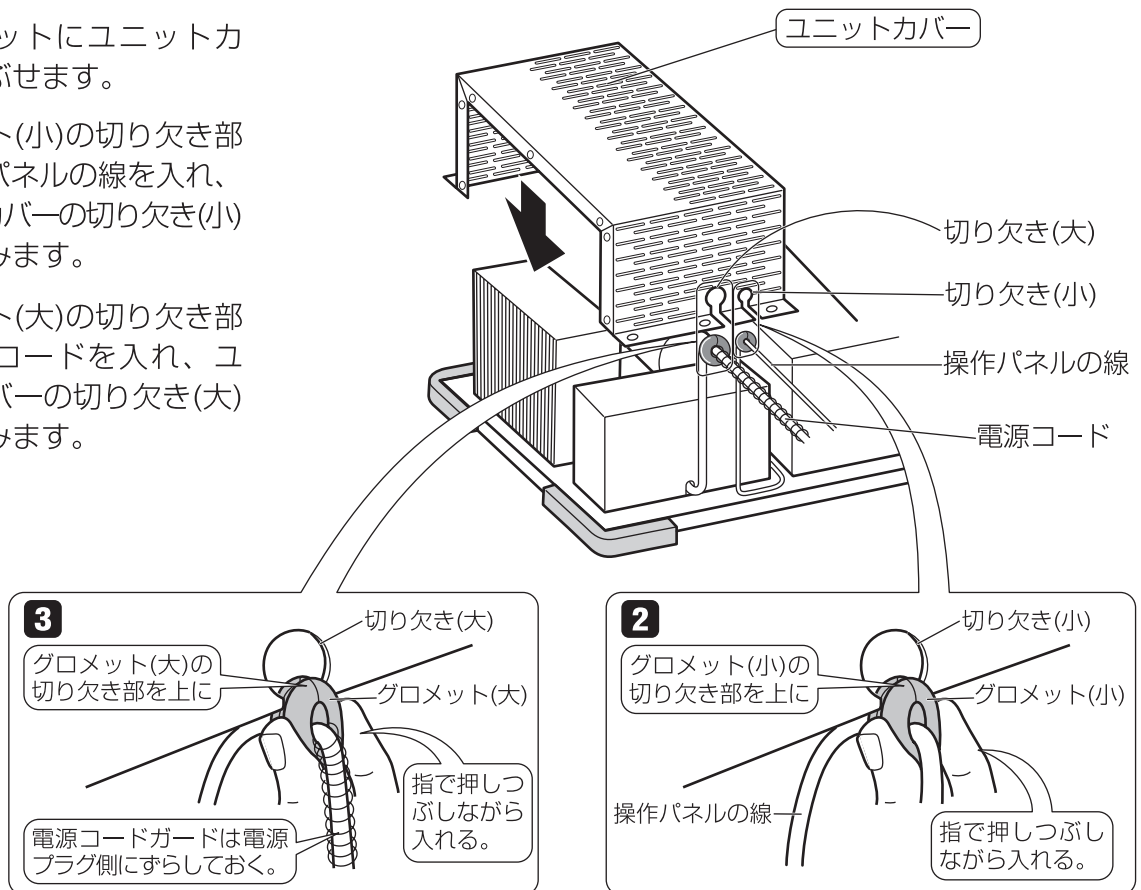


- 2 グロメット(小)の切り欠き部から操作パネルの線を入れ、ユニットサイドカバーの切り欠き(小)にはめ込みます。
- 3 グロメット(大)の切り欠き部から電源コードを入れ、ユニットサイドカバーの切り欠き(大)にはめ込みます。
- 4 ユニットサイドカバーの穴とユニットカバーの穴を合わせ、タッピンネジ(短)で固定します。(7カ所)
- 5 ユニットカバーのコーナーをユニットベースパッキンに突き当て、天井パネルヘドリルネジ(短)で固定します。(6カ所)

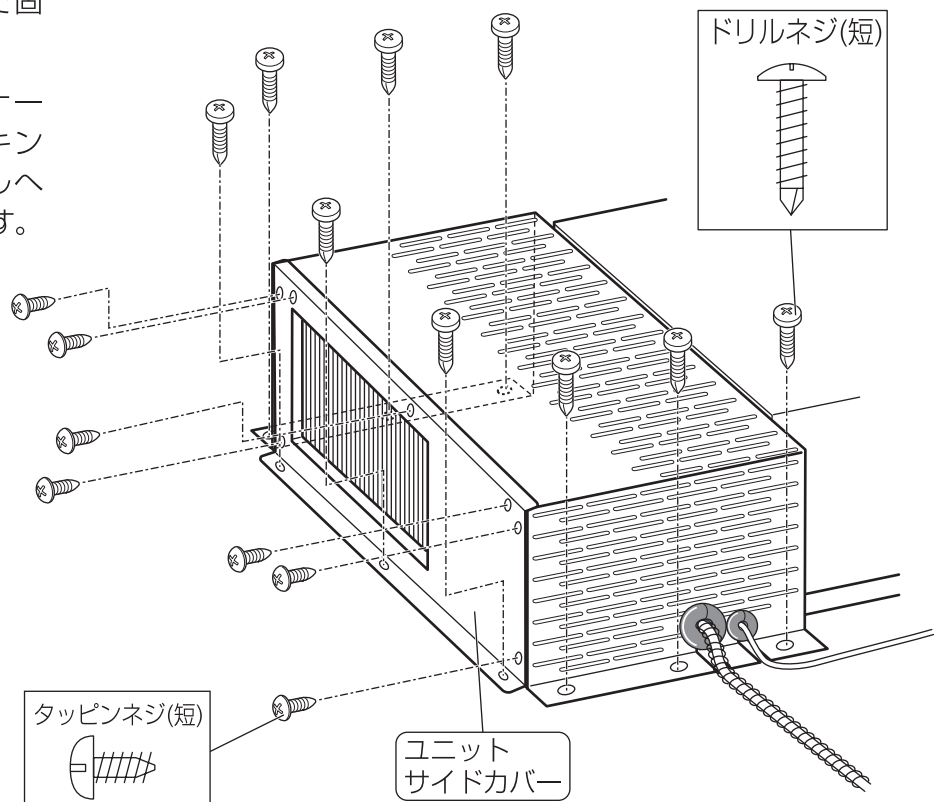


ARV-12000T

- 1** 冷却ユニットにユニットカバーをかぶせます。
- 2** グロメット(小)の切り欠き部から操作パネルの線を入れ、ユニットカバーの切り欠き(小)にはめ込みます。
- 3** グロメット(大)の切り欠き部から電源コードを入れ、ユニットカバーの切り欠き(大)にはめ込みます。



- 4** ユニットサイドカバーの穴とユニットカバーの穴を合わせ、タッピンネジ(短)で固定します。(7カ所)
- 5** ユニットカバーのコーナーをユニットベースパッキンに突き当て、天井パネルへドリルネジ(短)で固定します。(9カ所)

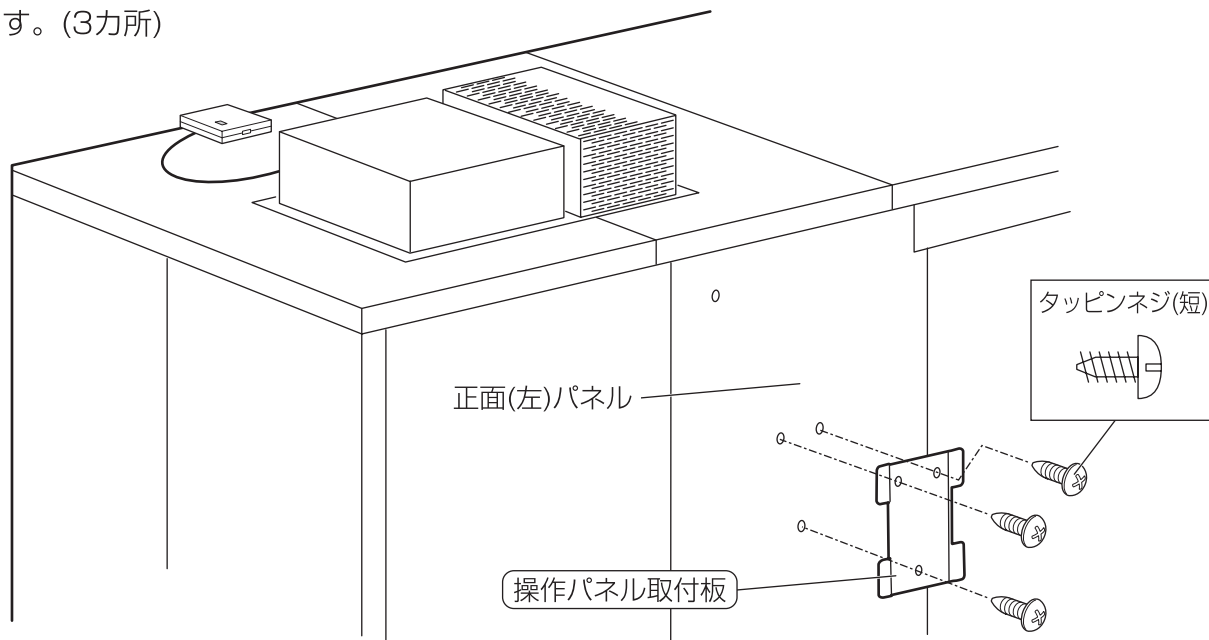


12 操作パネル取付板を取り付ける。

必要なネジ | タッピンネジ(短) | 3個

⊕ドライバー又は電動ドライバー使用

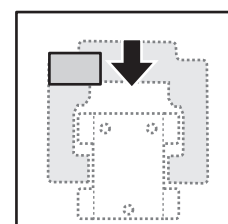
- 操作パネル取付板の穴と正面(左)パネルの穴を合わせ、タッピンネジ(短)で固定します。(3カ所)



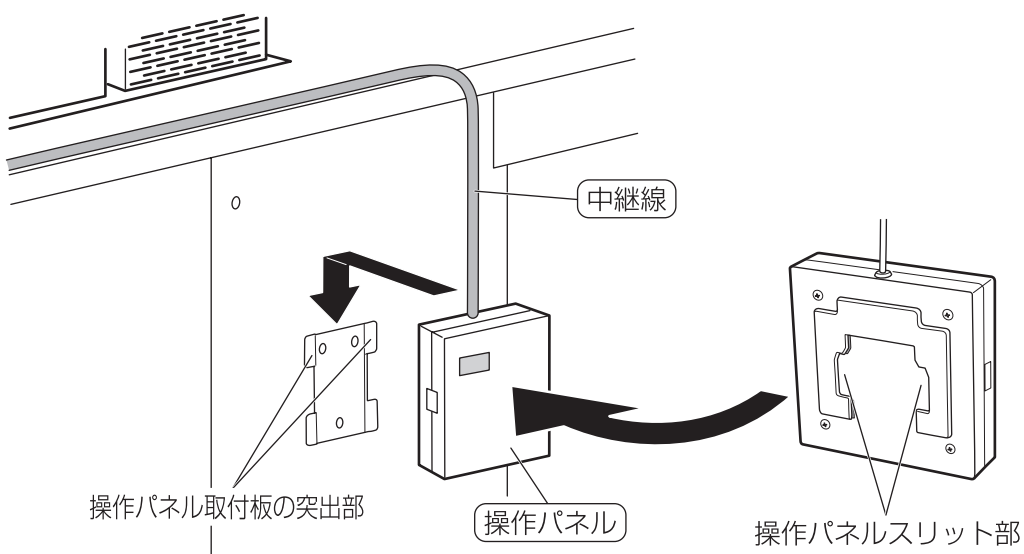
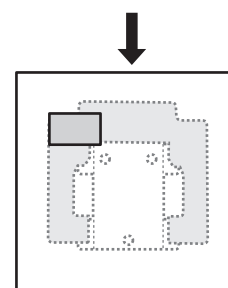
13 操作パネルを取り付ける。

- 1 操作パネル取付板の突出部と操作パネルの裏側のスリット部を合わせます。
- 2 下側へスライドします。

正面から見たところ
※点線は操作パネルの裏側

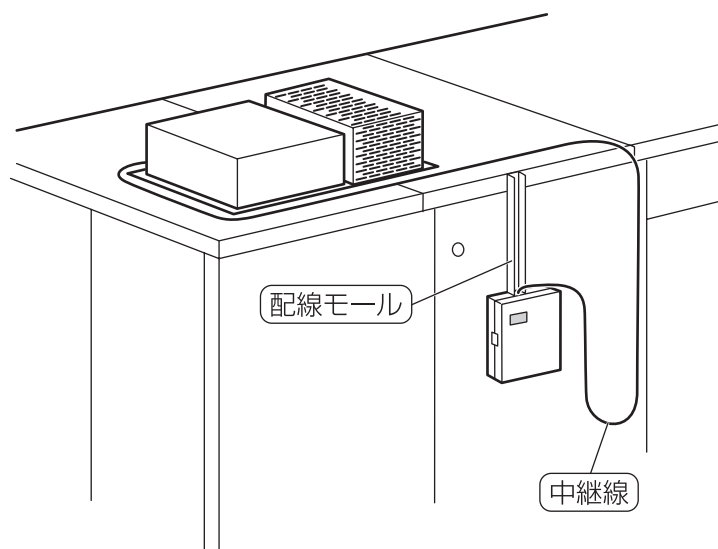
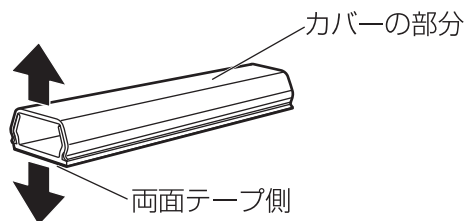


操作パネルを下げる



14 配線モールを取り付ける。

- ❶ 配線モールを貼り付けるパネルの表面は汚れや油分をきれいに取り除きます。
- ❷ 配線モールの両面テープが付いている側とカバーを分離しておきます。
- ❸ 配線モールを操作パネルの中心に合わせまっすぐ貼り付けます。

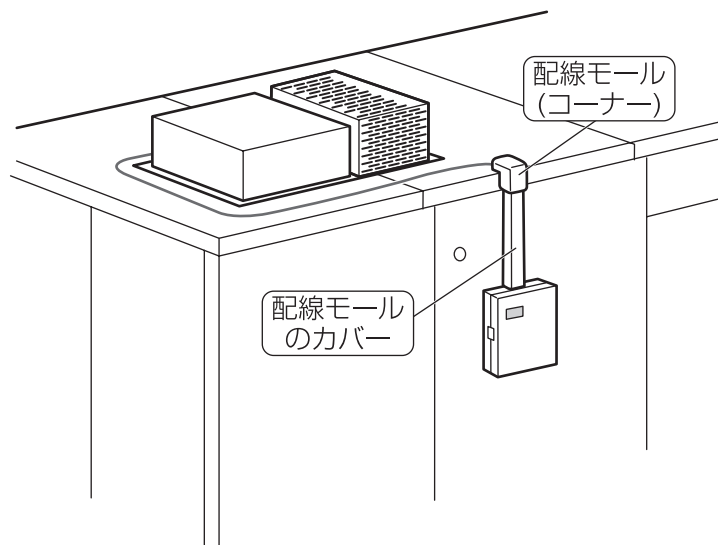


15 配線をする。

- ❶ 中継線が配線モールの中でたるんでいないか確認し、配線モールのカバーを取り付けます。
- ❷ 天井の上の中継線を整えてから配線モール(コーナー)を配線モールの上からはめ込みます。

注 意

中継線をはさまないように注意してください。



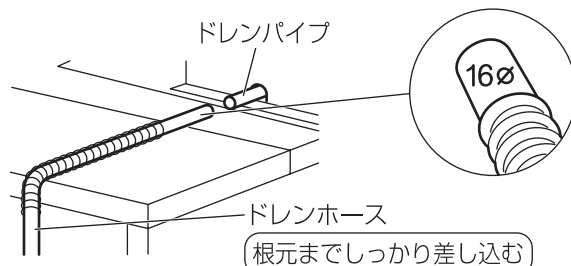
16

ドレンホース・パイプカバーを取り付ける。

必要な部品	ホースクランプ	7個(予備1個)
	タッピンネジ(短)	6個
	ドリルネジ(短)	8個(予備2個)

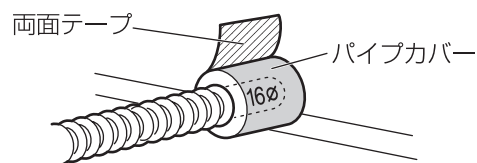
電動ドライバー使用

- 1 ドレンホース(16φの刻印がある側)をドレンパイプに奥までしっかり差し込みます。
- 2 ドレンパイプ部にドレンホースの上からパイプカバーを巻き付け、両面テープでしっかりと固定します。



重要 パイプカバー取り付け上の注意

- 冷却ユニットのドレンパイプ(アルミ製)の結露を防ぐための部品です。
- ドレンパイプの根元にすき間が空かないようにしっかりと固定してください。
すき間があると結露の原因になります。

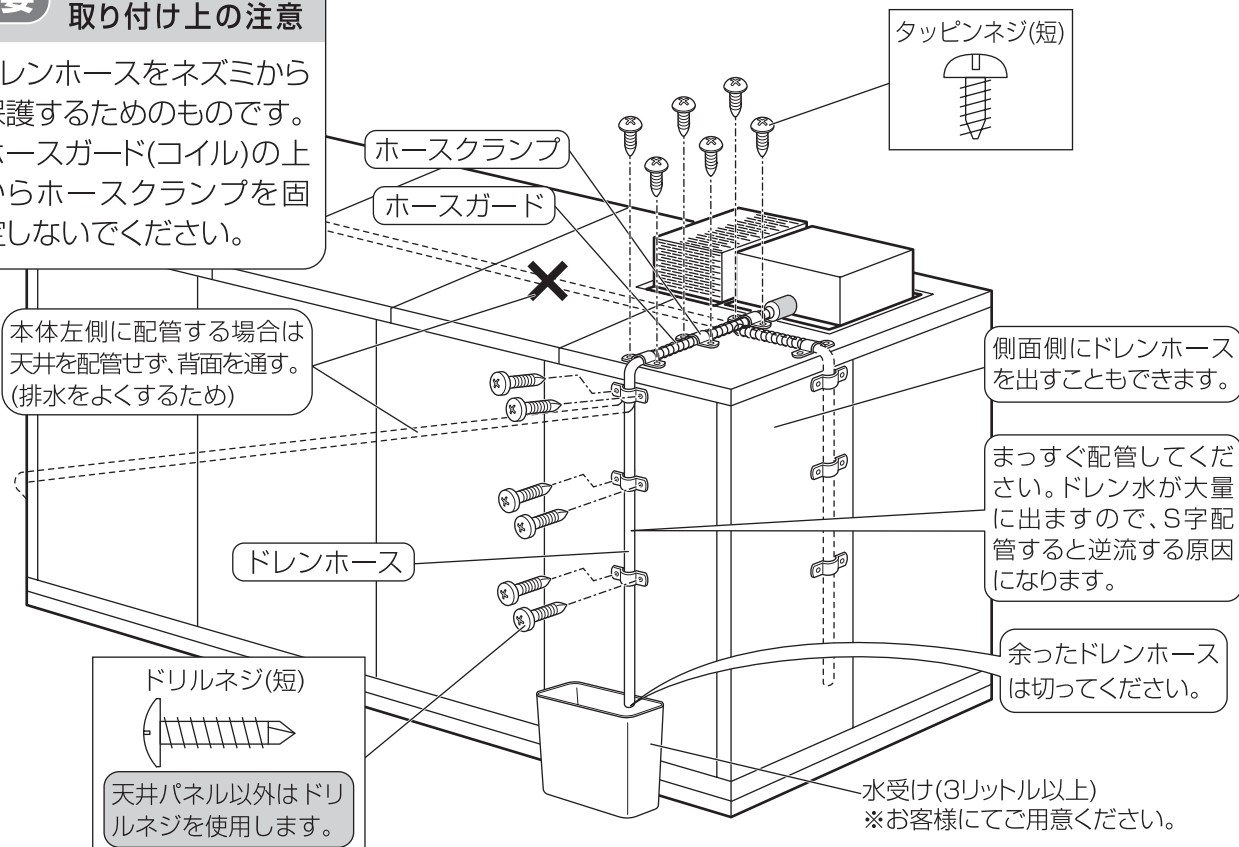


- 3 ホースガード(コイル)をパイプカバーに突き当て、ドレンホースをホースクランプで本体にタッピンネジ(短)・ドリルネジ(短)で固定します。
(天井パネルには下穴がありますが、他のパネルには下穴はありません。)

ホースガード・ホースクランプの取り付け位置は次ページ参照のこと。

重要 ホースガード(コイル)取り付け上の注意

- ドレンホースをネズミから保護するためのものです。
- ホースガード(コイル)の上からホースクランプを固定しないでください。

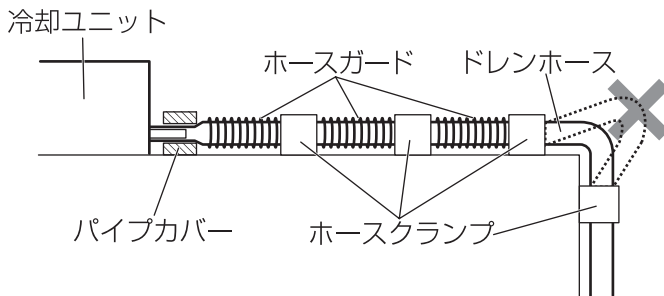


ドリルネジ(短)の締め付け方

ネジを空回りさせないため、ドリルネジ(短)がパネルに食い込んだところでいったん電動ドライバーを止めて、あとは少しずつ締め付けます。

重要

ドレンホース取り付け上の注意



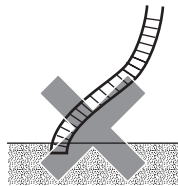
- 根元までしっかり差し込んでください。
すき間があると水もれや結露することがあります。
- 冷却ユニットからの排水の流れを良くするため、ドレンホースは途中で持ち上がらないようまっすぐにしてホースクランプで固定してください。
ドレンホースが持ち上がっていると排水ができなくなり、庫内のドレン皿から水があふれて玄米袋等をぬらしてしまいます。

ドレンホースの配管上の注意

・ S字にしない。



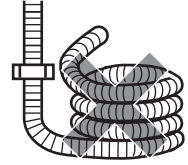
・ 土中に埋めない。



・ 水面につけない。

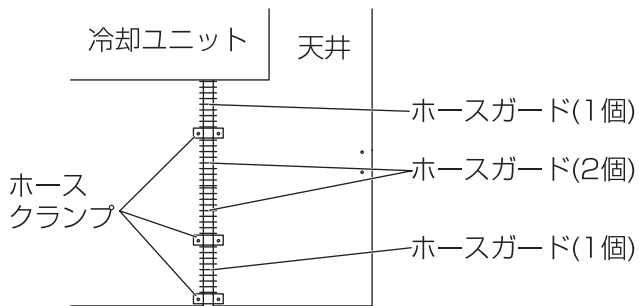


・ 巻かない。

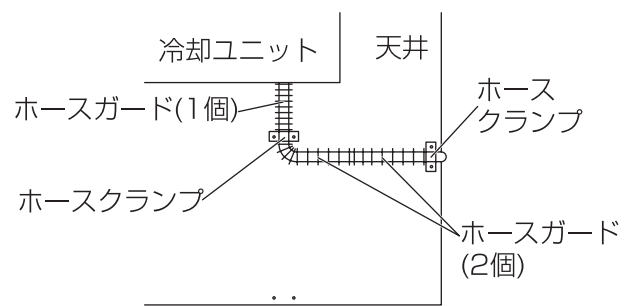


ホースガード・ホースクランプの取り付け位置

背面へ配管するとき



側面へ配管するとき



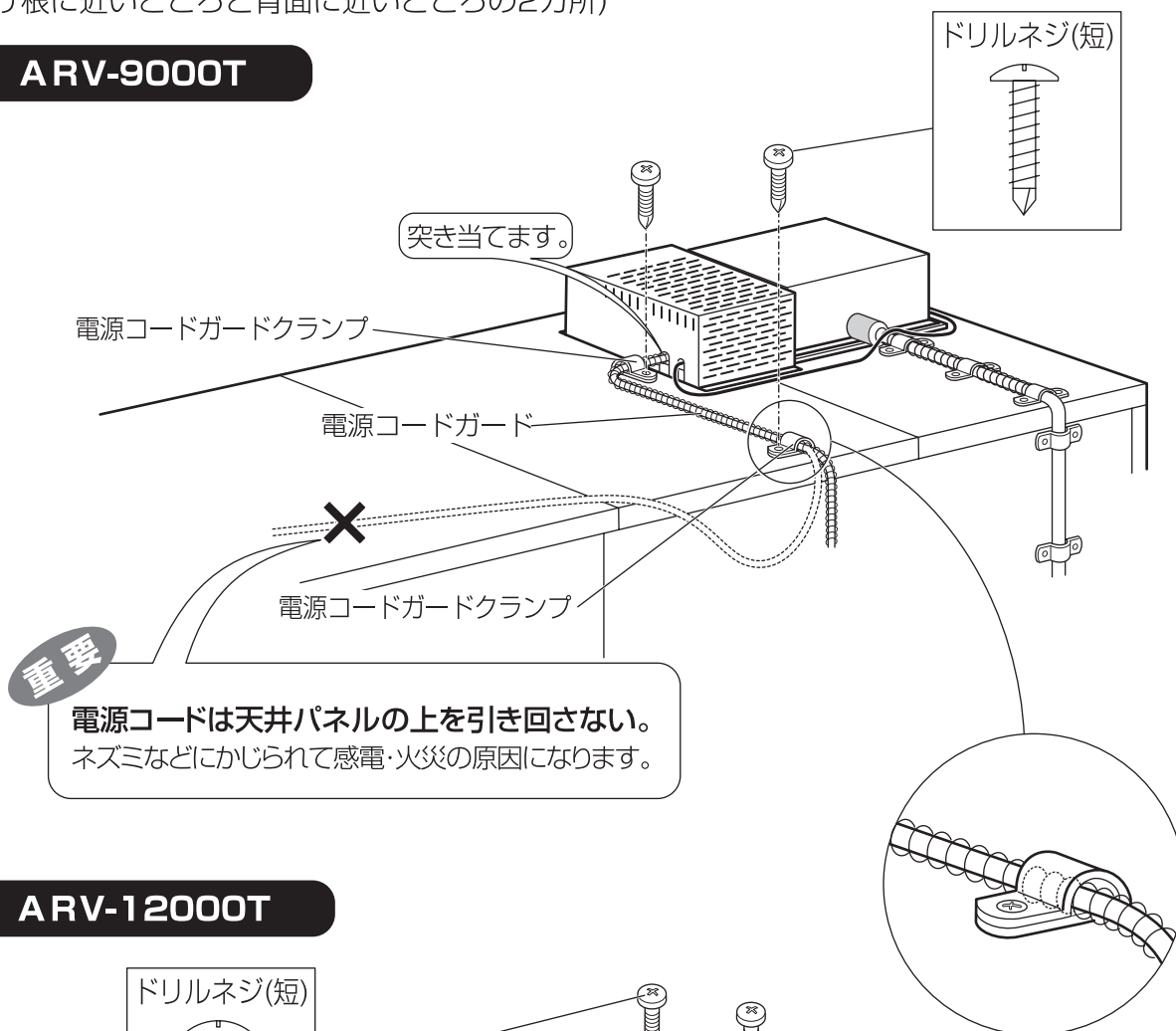
17 電源コードガードを固定する。

必要なネジ | ドリルネジ(短) | 2個

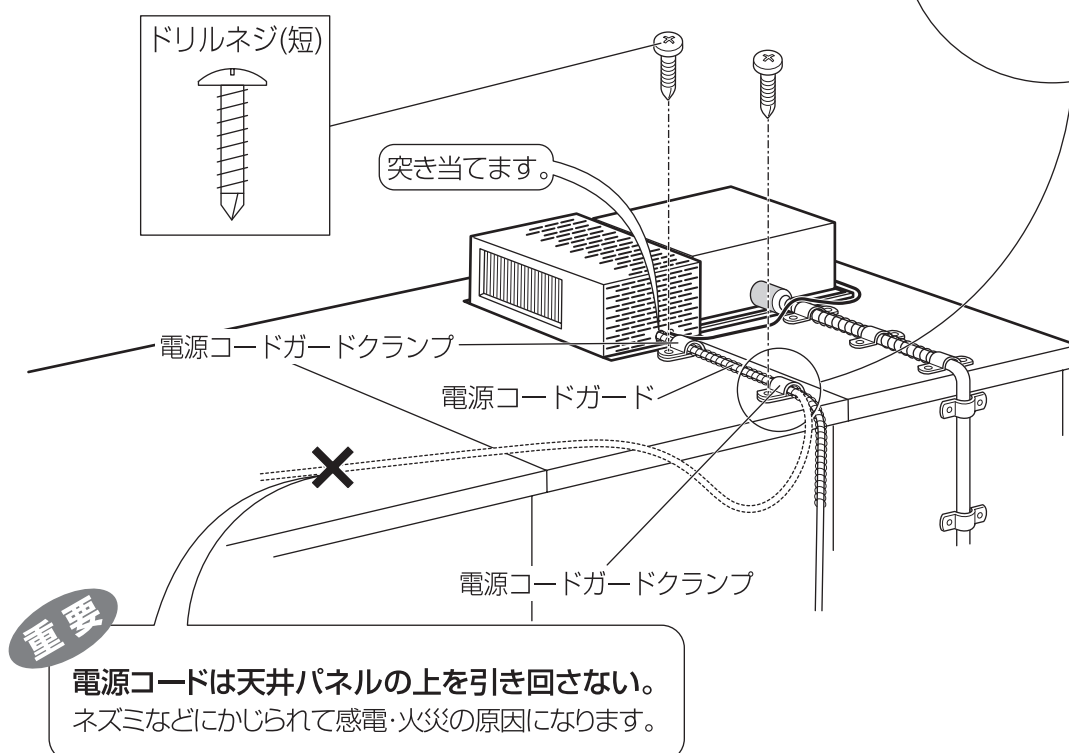
⊕ドライバー又は電動ドライバー使用

- 1 電源コードガード(コイル)を電源コードガードクランプにはめ込み、ドリルネジ(短)で固定します。
(付け根に近いところと背面に近いところの2カ所)

ARV-9000T



ARV-12000T



18 パネルの継目にコーキングをする。(庫内側のみ)

コーキングガン使用

- 1 コーキングする部分の汚れ・油分をきれいに取り除きます。(庫内側のみ)
- 2 コーキング材をコーキングガンにセットし、コーキング材を押し出しながら前進させます。パネルの継目すべて(庫内側)にすき間がないようにコーキングします。
 - 下図イラストの  で示した場所にコーキングをしてください。※ブラケットの下および周りはありません。
- 3 コーキングのあとは、ヘラなどできれいに仕上げてください。

注 意

コーキング材の取り扱いについては、コーキング材に書かれている注意書をよくお読みください。

警告



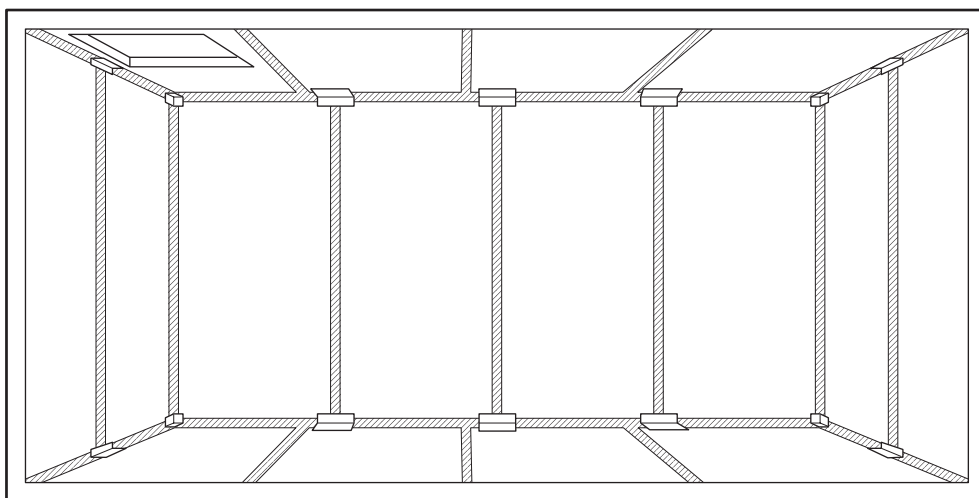
必ず実施

換気を充分おこない、作業をする。

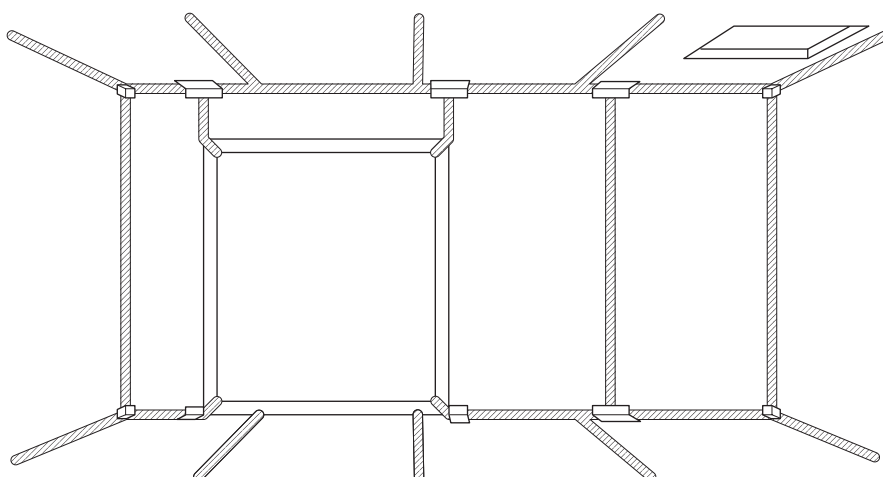
コーキング材の硬化時にガスが発生しますので、大量に吸うと体調が悪くなる原因になります。

コーキングする場所

扉側から庫内を見た場合



庫内から扉側を見た場合



19

庫内灯を取り付ける。

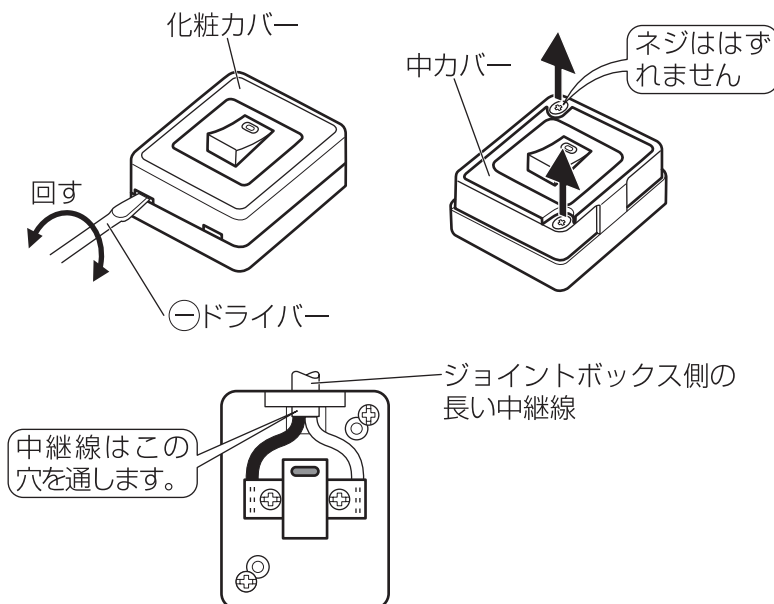
必要なネジ	サラタッピンネジ	2個
	タッピンネジ(長)	6個
	ドリルネジ(短)	3個

⊖ドライバー・⊕ドライバー・
電動ドライバー使用

※配線モール(細)を貼り付けるパネルの表面は、あらかじめ汚れや油分をきれいに取り除いてください。

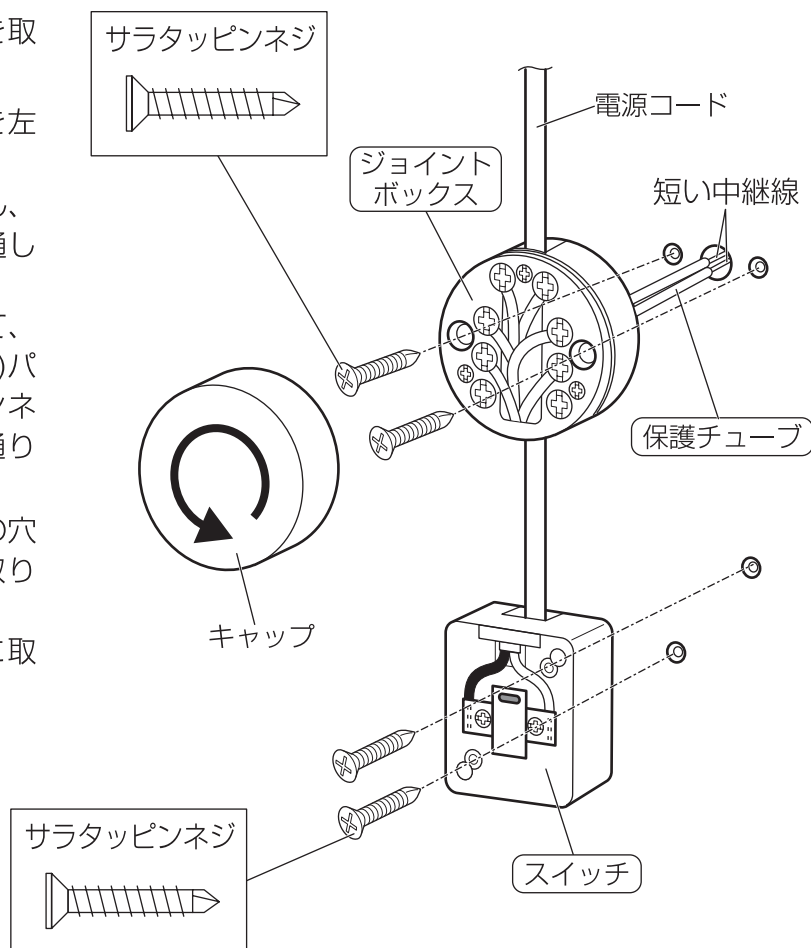
1 スイッチに配線します。

- 1 スwitchの化粧カバーをはずします。
- 2 中カバーをはずします。
- 3 ジョイントボックス組の長い中継線をスイッチに接続します。



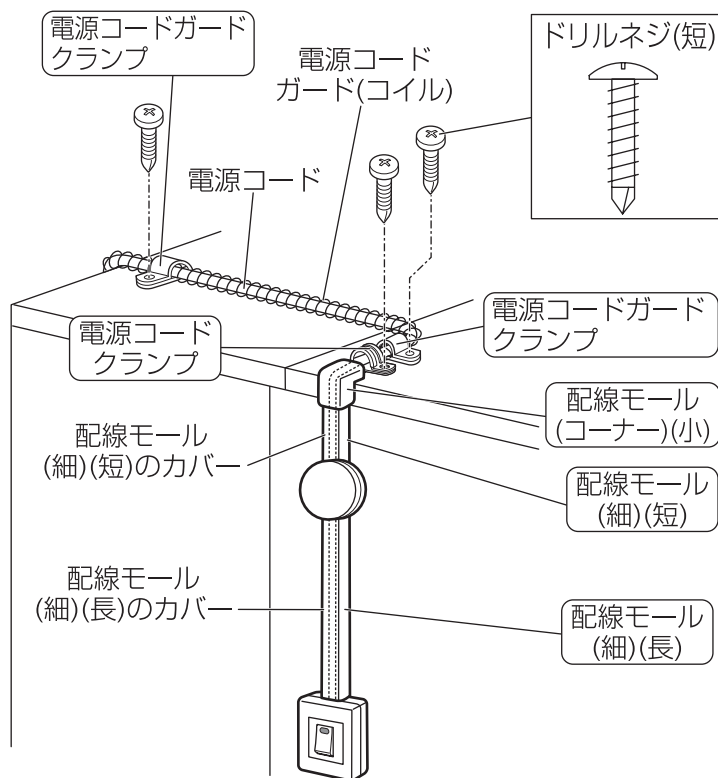
2 ジョイントボックスとスイッチを取り付けます。

- 1 ジョイントボックスのキャップを左に回し、はずしておきます。
- 2 短い中継線2本に保護チューブを通し、2本同時に正面(左)パネルの穴に通します。
- 3 電源コードが上側になるようにして、ジョイントボックスの穴と正面(左)パネルの穴を合わせ、サラタッピンネジで固定します。キャップを元通りに取り付けます。
- 4 スwitchの長穴と正面(左)パネルの穴を合わせ、サラタッピンネジで取り付けます。
- 5 中カバー・化粧カバーを元通りに取り付けます。



3 配線モール(細)を貼り付ける。

- 1 配線モールの両面テープが付いている側とカバーを分離しておきます。
- 2 配線モール(細)(短)をジョイントボックスの上側にまっすぐ貼り付けます。
- 3 配線モール(細)(長)をジョイントボックスとスイッチの間にまっすぐ貼り付けます。
- 4 配線モールの中に中継線を収め、配線モールのカバーを取り付けます。
- 5 配線モール(コーナー)(小)を配線モール(細)(短)の上からはめ込みます。
- 6 電源コードを電源コードクランプにはめ込み、ドリルネジ(短)で固定します。
- 7 電源コードガード(コイル)を電源コードガードクランプにはめ込み、ドリルネジ(短)で固定します。(2カ所)



4 庫内灯を取り付けます。

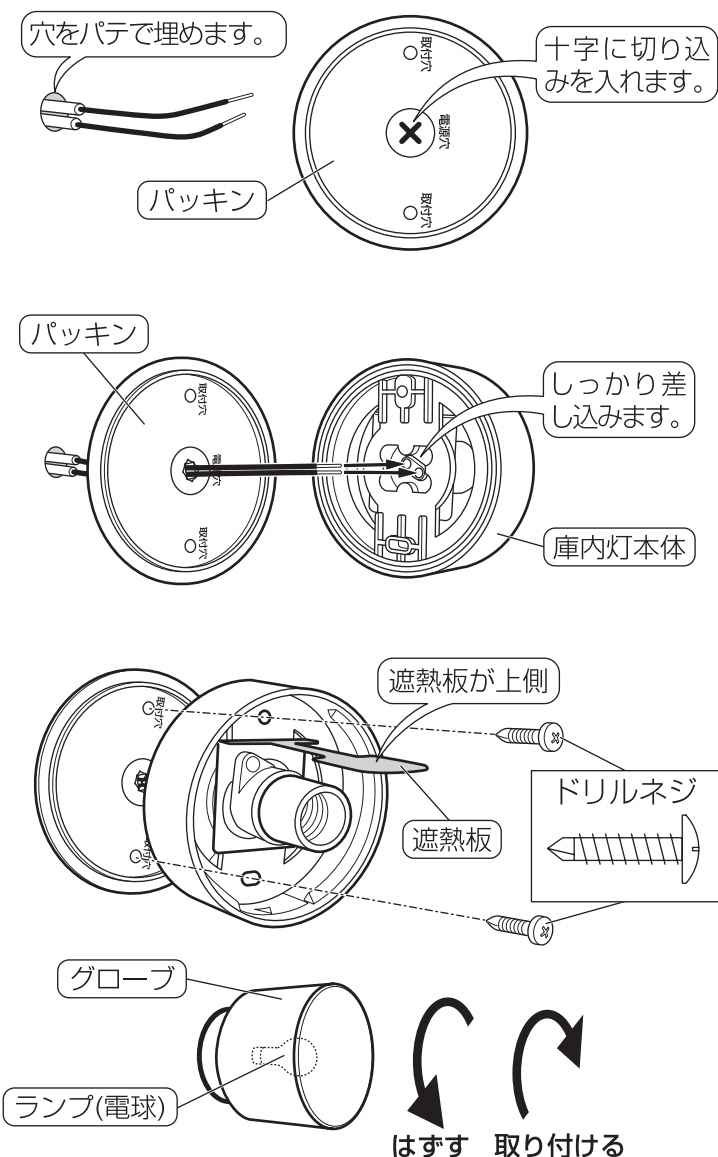
- 1 **2-2**で中継線を通した穴を庫内側からパテで埋めます。
- 2 庫内灯のグローブとランプ(電球)は、左に回してはずしておきます。
- 3 庫内灯本体に付いているパッキンをはずし、電源穴にカッターで十字に切り込みを入れます。
- 4 灰色の短い中継線をパッキンの電源穴に通します。文字がない面がパネル側になるように通してください。
- 5 通した中継線を庫内灯本体の電源線差し込み穴の奥まで差し込みます。

※庫内灯に付属されている取扱説明書をよくお読みください。

- 6 パッキンを正面パネルに密着させ、パッキンと正面パネルの間に中継線がたるまないようにします。
- 7 パッキンの取付穴と庫内灯本体の穴を合わせ、庫内灯本体の遮熱板を上側にして、ドリルネジで取り付けます。

※中継線をはさまないように注意してください。

- 8 ランプ(電球)とグローブを元通りに取り付けます。



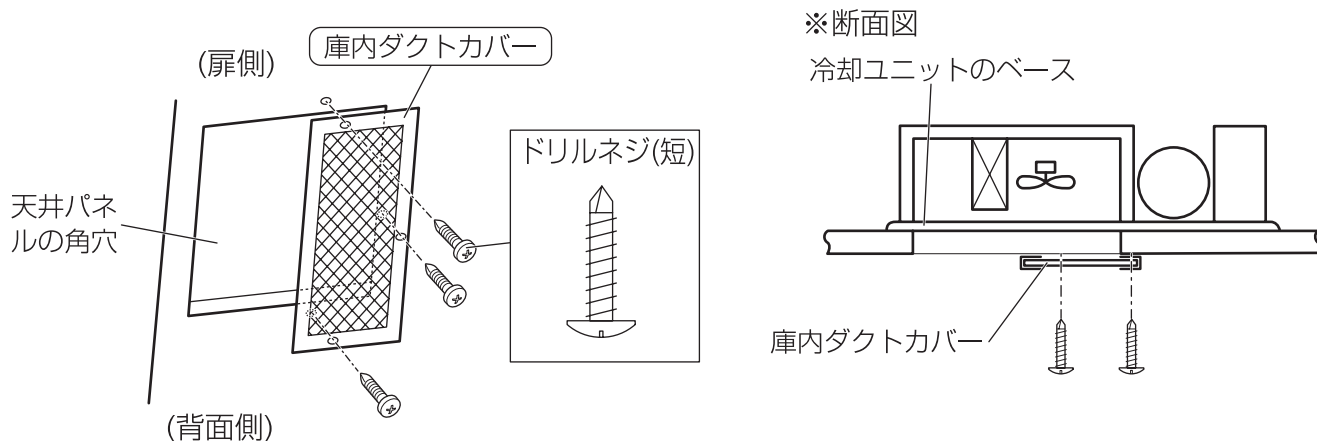
20 庫内ダクトカバーを取り付ける。

必要なネジ	ARV-9000T	ARV-12000T
ドリルネジ(短)	5個	3個

⊕ドライバー・電動ドライバー使用

- 1 庫内ダクトカバーの穴と天井パネルの角穴の周囲にある穴を合わせ、ドリルネジ(短)で固定します。
(ARE-9000T：5カ所) (ARE-12000T：3カ所)

※庫内に入って天井パネルを見上げている状態のイラスト



21 庫内ダクト・庫内ダクト仕切板を取り付ける。

必要なネジ	ナベコネジ	4個
	タッピンネジ	2個

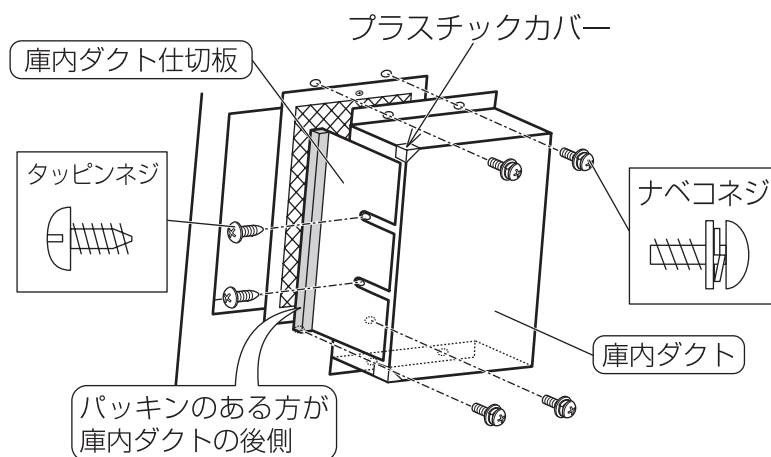
⊕ドライバー・電動ドライバー使用

- 1 庫内ダクトの穴と天井パネルの穴を合わせ、ナベコネジで固定します。(4カ所)

- 2 庫内ダクト仕切板のパッキンを冷却ユニットのベースに突き当て、庫内ダクトの穴と庫内ダクト仕切板の切り欠きを合わせ、タッピンネジで確実に取り付けてください。

庫内ダクト仕切板の方向に注意してください。

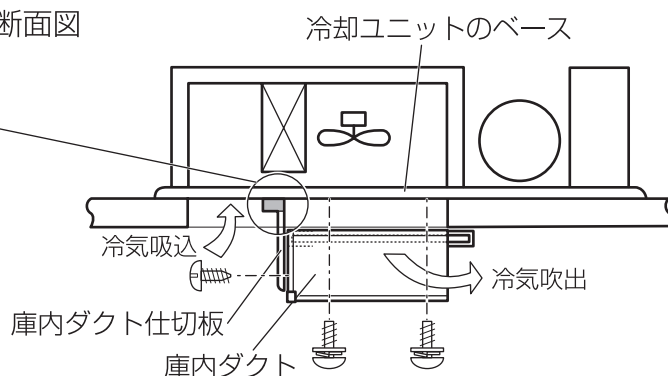
※庫内に入って天井パネルを見上げている状態のイラスト



重要

庫内ダクト仕切板のパッキンと冷却ユニットのベースの間にすき間ができないようにしてください。すき間があると、冷却不良の原因になります。

※断面図



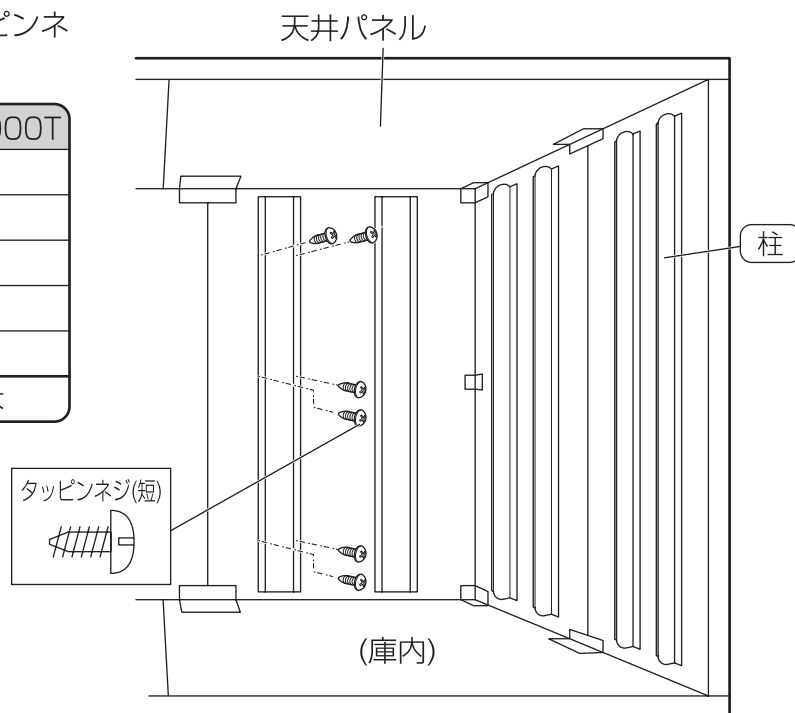
22 柱を取り付ける。

必要なネジ	ARV-9000T	ARV-12000T
タッピンネジ(短)	102個	126個

電動ドライバー使用

- 1 柱の穴と庫内の穴を合わせ、タッピンネジ(短)で固定します。

	ARV-9000T	ARV-12000T
背 面	6本	8本
右 側 面	4本	4本
左 側 面	4本	4本
右 正 面	1本	1本
左 正 面	2本	4本
合 計	17本	21本

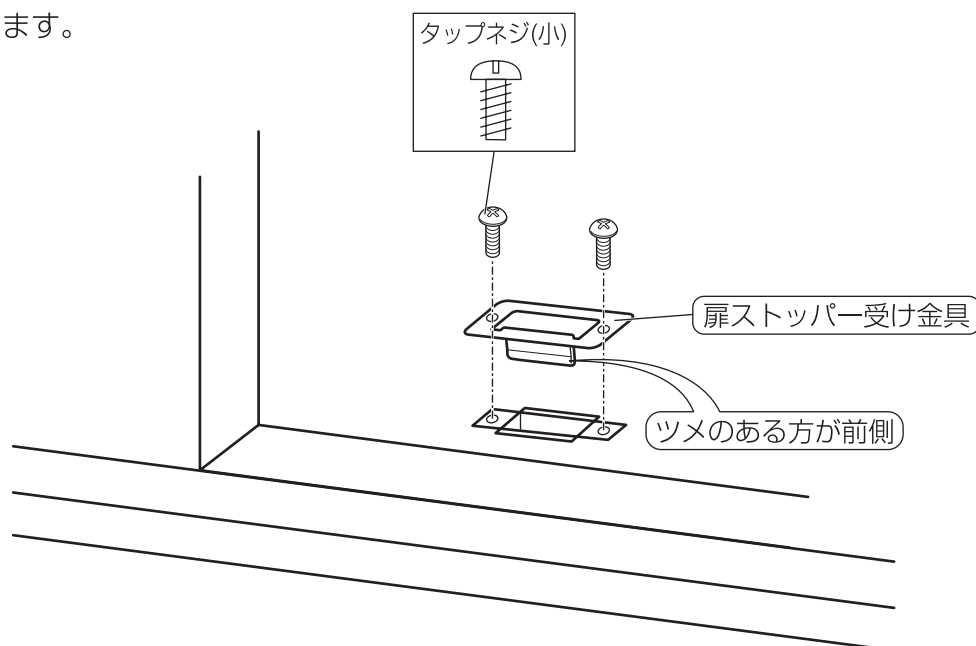


23 扉ストッパー受け金具を取り付ける。

必要なネジ	タップネジ(小)	2個
-------	----------	----

⊕ドライバー使用

- 1 扉ストッパー受け金具の穴と床パネル(中)の溝の周りの穴を合わせ、タップネジ(小)で固定します。



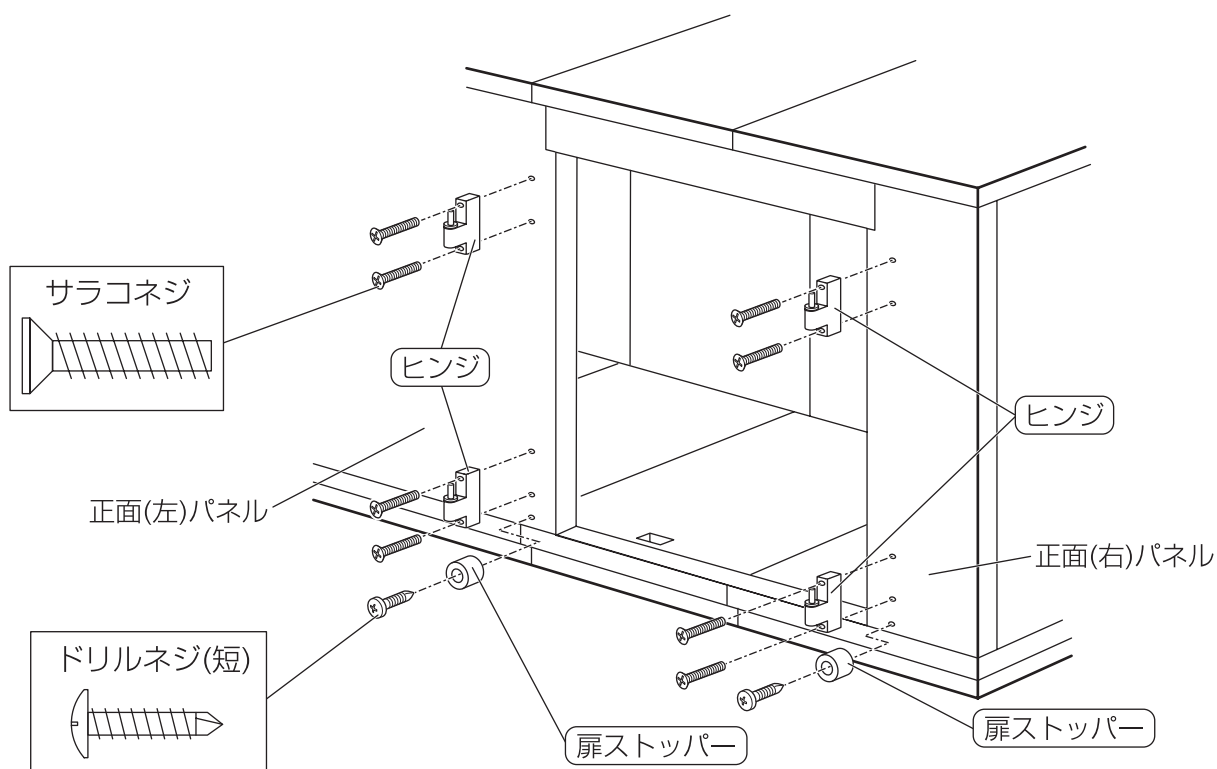
24

ヒンジ・扉ストッパーを取り付ける。

必要なネジ	サラコネジ	8個
	ドリルネジ(短)	2個

⊕ドライバー・電動ドライバー使用

- 1 正面(右)・(左)パネルにヒンジ(4個)をサラコネジで固定します。(8ヵ所)
- 2 正面(右)・(左)パネルに扉ストッパーをドリルネジ(短)で固定します。
(2ヵ所 下穴あり)



25 子扉を本体に取り付ける。

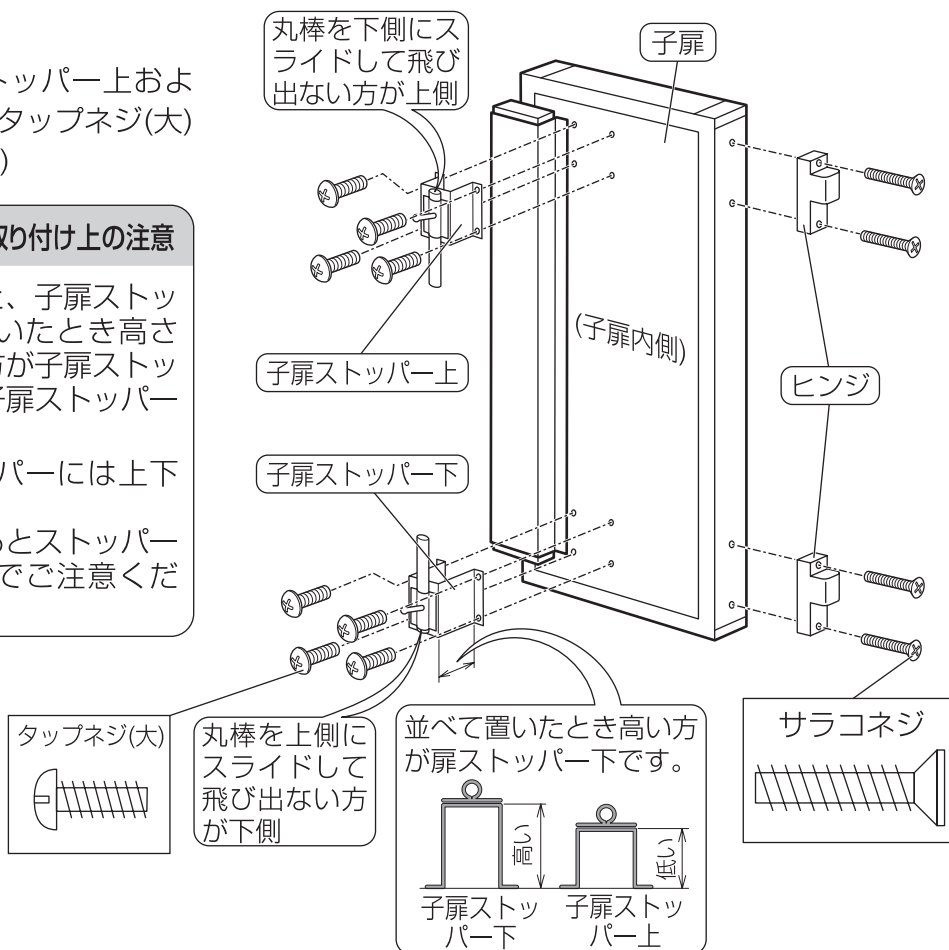
必要なネジ	サラコネジ	7個
	タップネジ(大)	8個

⊕ドライバー・電動ドライバー使用

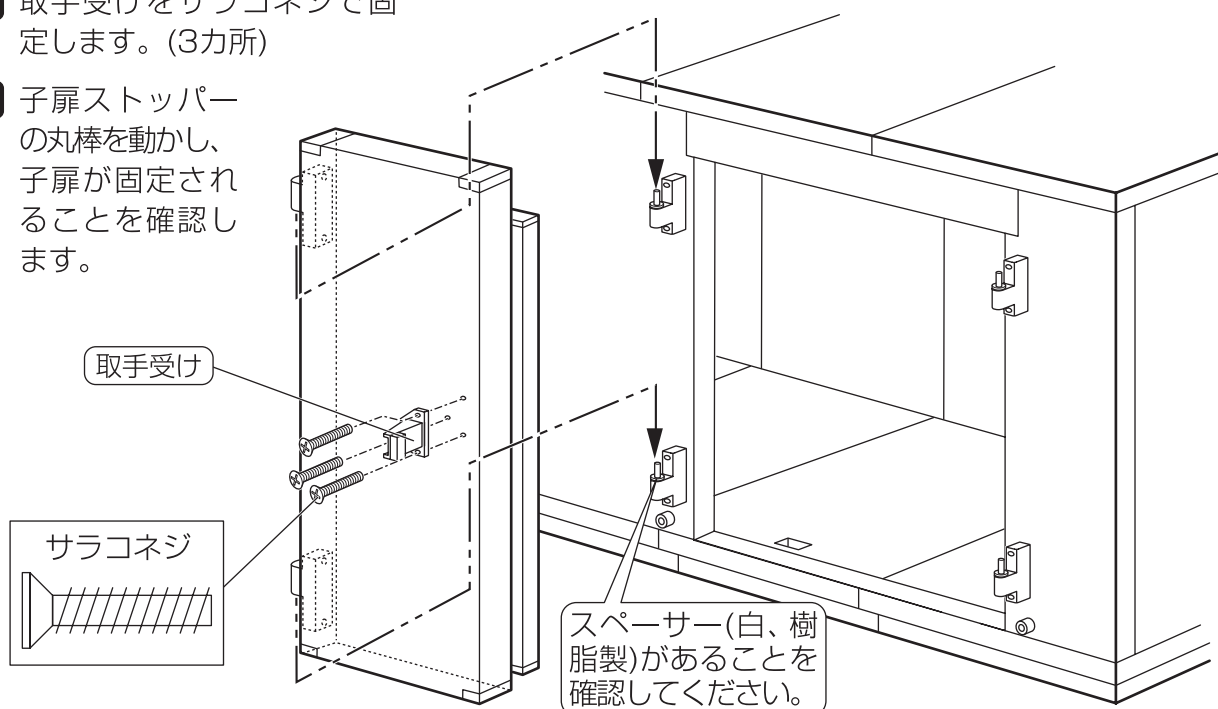
- 1 子扉にヒンジ(2個)をサラコネジで固定します。(4カ所)
- 2 子扉の内側に子扉ストッパー上および子扉ストッパー下をタップネジ(大)で固定します。(8カ所)

重要 子扉ストッパー取り付け上の注意

- 子扉ストッパー上と、子扉ストッパー下は並べて置いたとき高さが違います。高い方が子扉ストッパー下、低い方が子扉ストッパー上です。
- それぞれのストッパーには上下があります。間違って取り付けるとストッパーがかかりませんのでご注意ください。



- 3 子扉を本体に取り付けます。
- 4 取手受けをサラコネジで固定します。(3カ所)
- 5 子扉ストッパーの丸棒を動かし、子扉が固定されることを確認します。

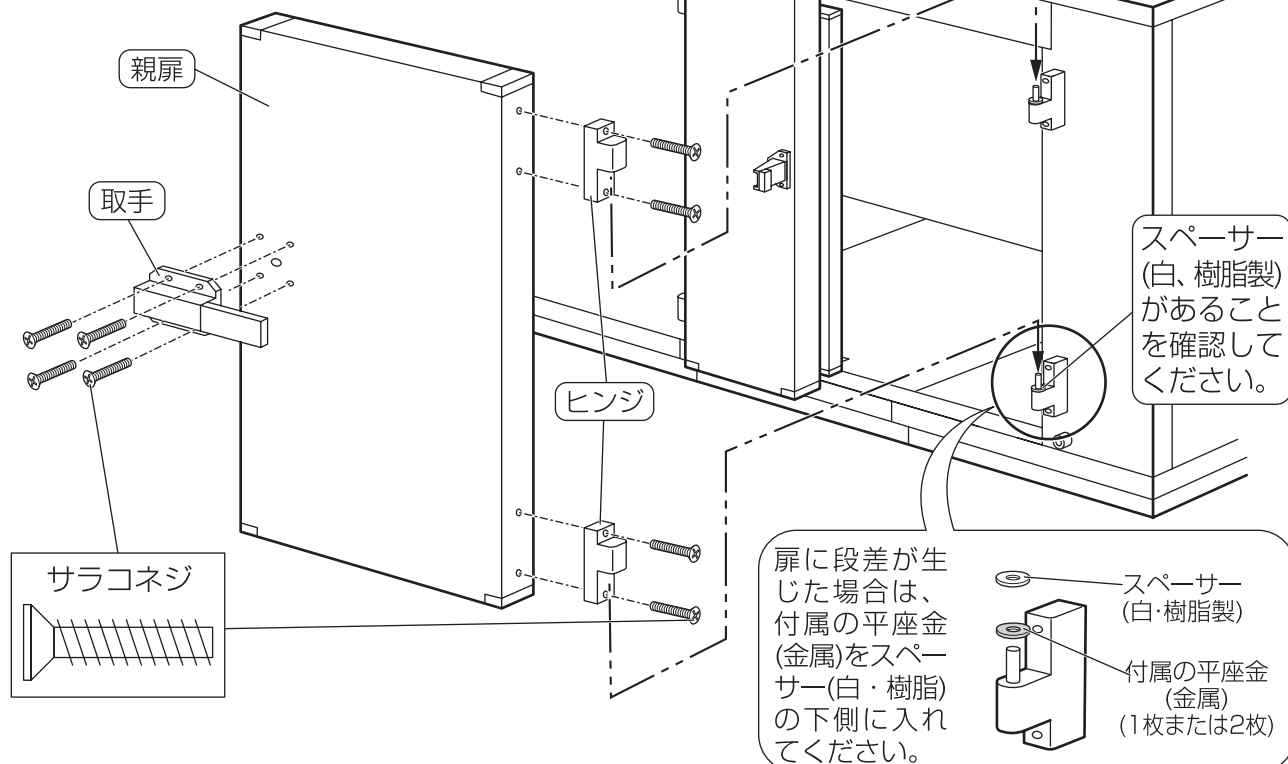


26 親扉を本体に取り付ける。

必要なネジ	サラコネジ	8個
	ナベコネジ	3個

⊕ドライバー・電動ドライバー使用

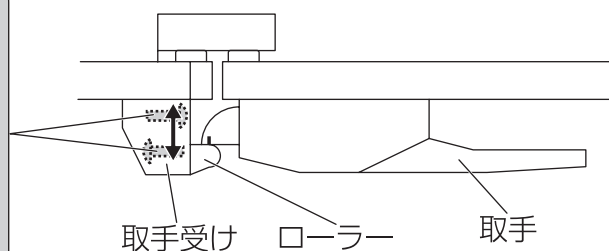
- 1 親扉にヒンジ(2個)をサラコネジで固定します。(4カ所)
- 2 親扉に取手をサラコネジで固定します。(4カ所)
- 3 親扉を本体に取り付けます。



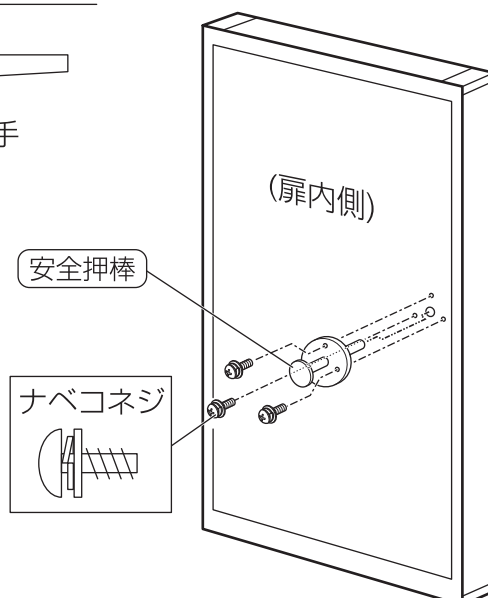
- 4 取手と取手受けの調整をおこないます。

重要

片手で扉を押し付けた状態でこの2本のネジでローラーの位置を調整し、扉が確実に閉まるようにします。



- 5 親扉の内側に安全押棒をナベコネジで固定します。(3カ所)
安全押棒がスムーズに作動するか確認してください。
- 6 庫内に入って親扉を閉め、扉パッキンが全周あたっていること、パネル結合部から光がもれていないことを確認します。
- 7 キーを回して確実にロックされるか確認してください。



お願い

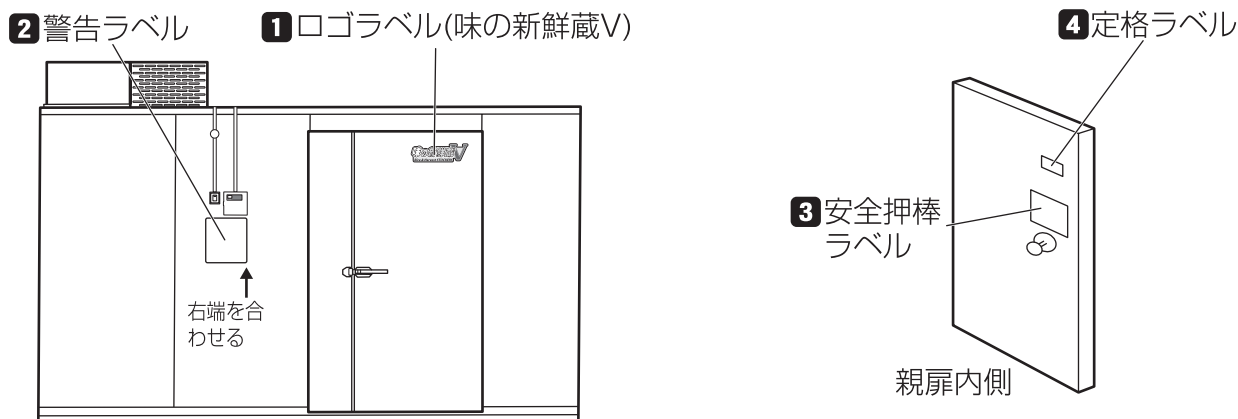
- キー(2個)は、最後にお客様に必ずお渡しください。

27 ロゴラベル・警告ラベル・安全押棒ラベル・定格ラベルを貼り付けます。

- 1 ロゴラベルを親扉の右上に貼り付けます。
- 2 警告ラベルを正面(左)パネルの操作パネルの下側に貼り付けます。
- 3 安全押棒ラベルを親扉の内側の安全押棒の上側に貼り付けます。
- 4 定格ラベルを親扉内側の安全押棒ラベルの上側に貼り付けます。

注意

定格ラベルは同封の説明書の通り、組立・設置した機種をよく確認し、適合したラベルを貼り付けてください。

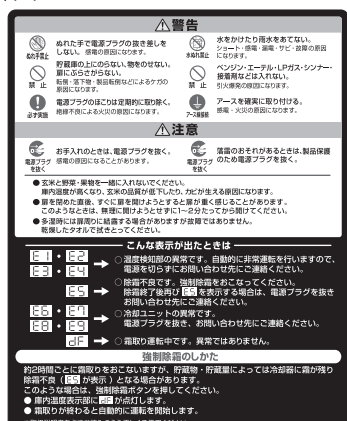


ラベル類

ロゴラベル



警告ラベル



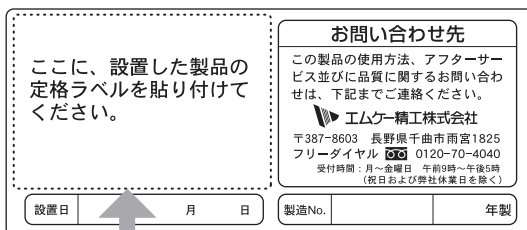
安全押棒ラベル



定格ラベル

親扉内側の安全押棒ラベル上側に、機種を確認して貼り付けます。

※下記の説明はARV-12000Tを示しています。
ARV-9000Tも同様におこなってください。



ARV-12000Tを設置したとき



(ARV-12000Tの定格ラベル)

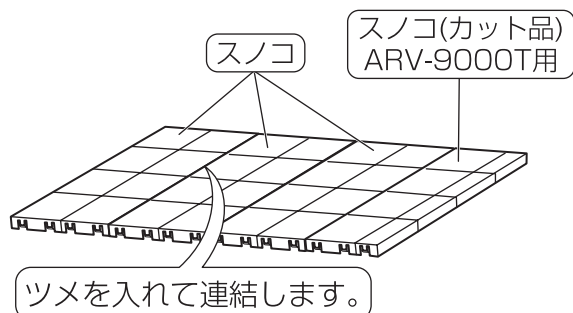
重要

製品と定格ラベルの形式が一致していることを確認してください。

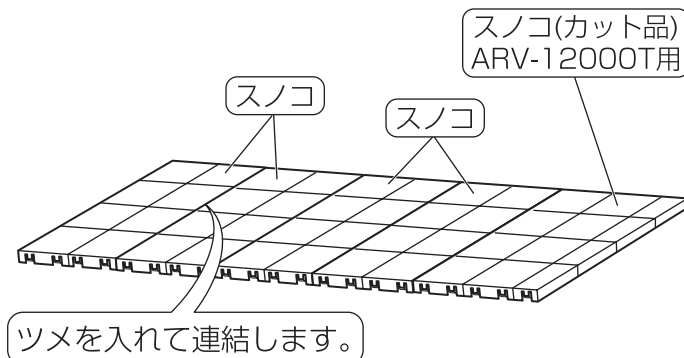
28 スノコをセットする。

- スノコを床パネルの上に置きます。

ARV-9000T



ARV-12000T



試運転

- 出荷時は、「高湿」コース、5℃に設定してあります。

【 定格電源
ARV-9000T・12000T 三相 200V 50/60Hz
庫内灯 100V 50/60Hz 】

警告



必ず実施

15A以上の安全ブレーカー、コンセントを単独で使用する。
他の機器とタコ足配線すると発熱による火災の原因になります。



必ず実施

延長コードを使用するときは、太さ2mm²以上、長さ10m以下にする。
発熱による火災の原因になります。
電圧降下により、正常に作動しない原因になります。

1 電源プラグをコンセントに差し込み、運転スイッチを「入」にする。

- 庫内温度表示部に現在の庫内温度が表示されます。
- 庫内ファンが回って運転を開始します。

2 庫内温度表示部の表示確認をおこなう。

- [設定]キーを押し、庫内温度表示が点滅するのを確認してから、[高]キー及び[低]キーを押して表示部に「5」～「15」まで表示することを確認します。

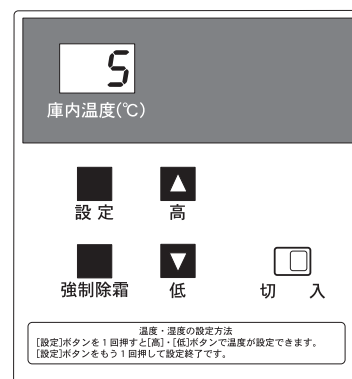
3 冷却運転の確認をおこなう。

操作方法

温度設定を5℃にして運転を開始します。

注 意

外気温が低く試運転できないときは、設定温度を-5℃にして、必ず試運転をしてください。



動作および確認方法

庫内ファン・凝縮器ファン・コンプレッサーが運転していることを確認してください。

庫内ファン…………… 庫内ダクトの冷氣吹き出し口から風が出ていることを確認します。

凝縮器ファン…………… 凝縮器のフィン部に手を近づけて風が吸い込まれていることを確認します。
※運転開始、約3分後に凝縮器ファンの運転が始まります。

コンプレッサー……… 冷氣吹き出し口から出ている風が冷氣(冷たい風)であることを確認します。
※運転開始、約3分後にコンプレッサーの運転が始まります。

4 お客様に貯蔵物の確認をします。

野菜・果物などの場合

初期設定の5℃にしてください。

玄米の場合

温度を「13℃」、湿度を「低湿」に合わせてください。
※くわしくは取扱説明書のP.13・14・15をご覧ください。

5 庫内灯の確認をおこなう。

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。

定格電源 100V 50/60Hz

- 庫内灯のスイッチを入れます。
- 庫内灯が点灯することを確認します。

設置後の確認

●設置後、下記の項目が全て問題のないことを確認してください。(□の中にレ印を記入する。)

- ☐ 直射日光はあたらないか
- ☐ 換気はよいか(風通しが悪い場合、換気装置を設けたか)
- ☐ 本体の周囲にスペースはあるか(スペースがない場合、換気装置を設けたか)
- ☐ 本体は傾いていないか
- ☐ ボルト・ネジの締め付けは確実か(仮締め箇所はないか)
- ☐ 冷却ユニットの固定は確実か
- ☐ 漏電遮断機は付いているか
- ☐ 電源電圧は規定通りか(製品：三相200V・50/60Hz、庫内灯：100V・50/60Hz)
- ☐ 延長コードを使う場合は規定通りか(太さ2mm²以上、長さ10m以下)
- ☐ 扉パッキン部にすき間はないか(庫内に入って親扉・子扉の扉パッキンの全周を見る)
- ☐ パネルの結合部にすき間はないか(庫内に入ってパネル結合部を見る)
- ☐ パネルの結合部にコーキングをしたか
- ☐ 安全押棒がスムーズに作動するか(庫内に入って扉を閉め安全押棒で開けてみる)
- ☐ 子扉ストッパーは確実にロックできるか
- ☐ 庫内灯が点灯するか
- ☐ 庫内温度の表示はするか
- ☐ 温度設定はできるか
- ☐ 湿度設定を変更したか(玄米を貯蔵される方の場合)
- ☐ 庫内ダクトから冷気が吹き出しているか
- ☐ お客様にキー(2個)をお渡ししたか
- ☐ 定格ラベルを間違いなく貼り付けたか
- ☐ 受領証に製造Noを記入し、お客様のサインをいただいたか
- ☐ ドレンホースの配管は確実か
- ☐ 水受けは設置したか(お客様手配)

組立・設置記録

- 扉内側に貼付の 定格ラベルに組立・設置日を必ず記入 してください。
- 下記の欄に必要事項を記入し、お客様にお渡しください。

組立・設置日		
設置業者	住 所	
	T E L	
	氏 名	

フロン回収・破壊法 第一種特定製品

この製品には冷媒として、HFCが使われています。

- (1) フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
- (2) この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要です。
- (3) フロン類の種類及び数量は、製品に貼付のラベルに記載されています。

Let's enjoy the future!



エムケー精工株式会社

〒387-8603 長野県千曲市雨宮1825
TEL 026(272)4111(代)
FAX 026(274)7089(代)